

経済学部経済学科課程表

2023年度以降入学生適用

※開講学年前期後期欄

●－原則としてその学期で開講。
○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開講期	開 講 学 年												備考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	}	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目 △印－分野必修科目
教 養 教 育 科 目	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2									◎			
		キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									◎			
		キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期									2			}	◎	2単位選択必修。	
		キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期								2							
		キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期								2							
		キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期								2							
		共生社会と倫理	半期				○	○	2						}	◎	2単位選択必修	
		科学技術社会と倫理	半期				○	○	2									
		よき社会生活のためにA（法律）	半期	○	○	2										}	◎	2単位選択必修
		よき社会生活のためにB（福祉）	半期	○	○	2												
		よき社会生活のためにC（健康）	半期	○	○	2												
	知 的 基 礎	リーディング&ライティング	半期	○	○	2									}	◎	2単位選択必修	
		クリティカル・シンキング	半期	○	○	2												
		情報リテラシー	半期	○	○	2									◎			
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2									}	◎	2単位選択必修	
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2												
	課 題 探 究	キャリア形成の探究	半期	○	○	2									}	◎	6単位選択必修	
		東北学院史の探究	半期							○	○	2						
		データ活用による探究	半期				○	○	2									
		地域ボランティア活動の探究	半期	○	○	2												
		地域課題の探究	半期				○	○	2									
		課題探究演習	半期		●	2												
	人 文 系	哲学	半期	○	○	2									}	◎	4単位選択必修	
		芸術論	半期	○	○	2												
		文化の歴史	半期	○	○	2												
		音楽	半期	○	○	2												
		倫理学	半期	○	○	2												
		文学	半期	○	○	2												
		歴史学	半期	○	○	2												
		文化人類学	半期	○	○	2												
言語論		半期	○	○	2													
共 通 教 養 科 目	社 会 系	心理学	半期	○	○	2									}	◎	4単位選択必修	
		社会学	半期	○	○	2												
		経営学	半期	○	○	2												
		法学	半期	○	○	2												
		日本国憲法	半期	○	○	2												
		現代の政治	半期	○	○	2												
		地理学	半期	○	○	2												
		社会福祉論	半期	○	○	2												
		ジェンダー論	半期	○	○	2												
		東北地域論	半期	○	○	2												
自 然 系	数理の科学	半期	○	○	2									}	◎	4単位選択必修		
	記号論理学	半期	○	○	2													
	生命の科学	半期	○	○	2													
	環境の科学	半期	○	○	2													
	自然の科学	半期	○	○	2													
	先端科学と技術	半期	○	○	2													
	AI社会の基礎	半期	○	○	2													

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	}	◎印－必修科目 ○印－選択必修科目 △印－分野必修科目
外国語科目	第 1 類	英語Ⅰ A	半期	●		1									◎		
		英語Ⅰ B	半期		●	1									◎		
		英語Ⅱ A	半期				●		1						◎		
		英語Ⅱ B	半期					●	1						◎		
	第 2 類	ドイツ語Ⅰ A	半期	●		2										週 2 回開講 ※ B の選択にあたっては A と 同一の外国語を履修すること。	
		フランス語Ⅰ A	半期	●		2											
		中国語Ⅰ A	半期	●		2											
		韓国・朝鮮語Ⅰ A	半期	●		2											
		ドイツ語Ⅰ B	半期		●	2											
		フランス語Ⅰ B	半期		●	2											
		中国語Ⅰ B	半期		●	2											
		韓国・朝鮮語Ⅰ B	半期		●	2											
		ドイツ語Ⅱ A	半期				●		1								
		フランス語Ⅱ A	半期				●		1								
		中国語Ⅱ A	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ A	半期				●		1								
		ドイツ語コミュニケーション A	半期				●		1								
		フランス語コミュニケーション A	半期				●		1								
		中国語コミュニケーション A	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語コミュニケーション A	半期				●		1								
		ドイツ語Ⅱ B	半期					●	1								
		フランス語Ⅱ B	半期					●	1								
		中国語Ⅱ B	半期					●	1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ B	半期					●	1								
		ドイツ語コミュニケーション B	半期					●	1								
		フランス語コミュニケーション B	半期					●	1								
		中国語コミュニケーション B	半期					●	1								
		韓国・朝鮮語コミュニケーション B	半期					●	1								
		ドイツ語Ⅲ A	半期							●		1					
		フランス語Ⅲ A	半期							●		1					
		中国語Ⅲ A	半期							●		1					
		韓国・朝鮮語Ⅲ A	半期							●		1					
	ドイツ語Ⅲ B	半期								●	1						
	フランス語Ⅲ B	半期								●	1						
	中国語Ⅲ B	半期								●	1						
	韓国・朝鮮語Ⅲ B	半期								●	1						
第 3 類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、 「ベーシック英語」履修後に1年後期開講の 「英語Ⅰ A」を履修すること。ただし、「ベー シック英語」は進級・卒業要件には含まない。		
	英語コミュニケーション	半期	○	○	2										週 2 回開講		
	英語Ⅲ A	半期							●		1						
	英語Ⅲ B	半期								●	1						
保健体育科目	スポーツ実技 A	半期	○	○	1												
	スポーツ実技 B	半期	○	○	1												
	体育講義	半期	○	○	2												
留学科目	海外研究 A	通年						4							4 単位まで卒業単位に算入		
	海外研究 B	半期			2												
	海外研究 C	半期			1												

※開講学年前期後期欄 { ●－原則としてその学期で開講。
 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考		
				1 年			2 年			3 年			4 年					
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	}	◎印－必修科目 ○印－選択必修科目 △印－分野必修科目	
外国人及び 帰国生科目		日本語ⅠA	半期	○		1												
		日本語ⅠB	半期		○	1												
		日本語ⅡA	半期				○		1									
		日本語ⅡB	半期					○	1									
専 門 教 育 科 目	第 1 類 （基 礎 科 目）	ミクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2								}	◎	4つのⅠより2科目以上, 4つのⅡより2科目以上 選択必修		
		ミクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2												
		マクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2												
		マクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2												
		資本主義経済入門Ⅰ	半期	●		2												
		資本主義経済入門Ⅱ	半期		●	2												
		資本主義経済理論Ⅰ	半期				●		2									
		資本主義経済理論Ⅱ	半期					●	2									
		経済数学Ⅰ	半期	●		2												
		経済数学Ⅱ	半期		●	2												
		統計学入門Ⅰ	半期	●		2												
		統計学入門Ⅱ	半期		●	2												
		経済データ入門Ⅰ	半期	●		2												
		経済データ入門Ⅱ	半期		●	2												
		日本経済入門	半期	●		2												
		ミクロ経済学Ⅰ	半期				●		2									
		ミクロ経済学Ⅱ	半期					●	2									
		マクロ経済学Ⅰ	半期				●		2									
		マクロ経済学Ⅱ	半期					●	2									
		経済統計学Ⅰ	半期				●		2									
		経済統計学Ⅱ	半期					●	2									
		計量経済学Ⅰ	半期				●		2									
		計量経済学Ⅱ	半期					●	2									
		経済学史	半期				●		2									
		経済思想史	半期					●	2									
	第2類	総合演習	通年	●	●	4									◎			
	第 3 類 理 論	演 習	演習Ⅰ	通年				●	●	4								
			演習Ⅱ	通年							●	●	4					
			演習Ⅲ	通年										●	●	4		
		理 論	ゲーム理論Ⅰ	半期							●		2					
			ゲーム理論Ⅱ	半期								●	2					
			行動経済学Ⅰ	半期							●		2					
			行動経済学Ⅱ	半期								●	2					
			経済動学理論Ⅰ	半期							●		2					
			経済動学理論Ⅱ	半期								●	2					
			開発経済学Ⅰ	半期							●		2					
開発経済学Ⅱ			半期								●	2						
金融論Ⅰ			半期							●		2						
金融論Ⅱ			半期								●	2						
金融システム論			半期							●		2						
金融政策論			半期								●	2						
地域金融論			半期								●	2						
国際金融論Ⅰ			半期							●		2						
国際金融論Ⅱ			半期								●	2						
国際経済学Ⅰ			半期							●		2						
国際経済学Ⅱ			半期								●	2						
経済学特殊講義Ⅰ			半期							●		2						

※開講学年前期後期欄 { ●－原則としてその学期で開講。
 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開講期	開 講 学 年												備考				
					1 年			2 年			3 年			4 年							
					前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	}	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目 △印－分野必修科目			
専 門 教 育 科 目	第 3 類	産 業 ・ 政 策	応用計量分析Ⅰ	半期							●		2								
			応用計量分析Ⅱ	半期									●		2						
			産業組織論Ⅰ	半期								●		2							
			産業組織論Ⅱ	半期									●		2						
			労働経済学Ⅰ	半期									●		2						
			労働経済学Ⅱ	半期										●		2					
			財政学Ⅰ	半期									●		2						
			財政学Ⅱ	半期										●		2					
			財政システム論	半期										●		2					
			財政政策論	半期											●		2				
			公共経済学	半期										●		2					
			公共選択論	半期											●		2				
			地方財政論	半期											●		2				
			経済政策論Ⅰ	半期											●		2				
			経済政策論Ⅱ	半期												●			2		
			都市経済学Ⅰ	半期											●		2				
			都市経済学Ⅱ	半期												●			2		
			環境経済学Ⅰ	半期											●		2				
			環境経済学Ⅱ	半期												●			2		
	社 会 経 済	政治経済論Ⅰ	半期									●		2							
		政治経済論Ⅱ	半期										●		2						
		情報経済論Ⅰ	半期									●		2							
		情報経済論Ⅱ	半期										●		2						
		日本経済史Ⅰ	半期									●		2							
		日本経済史Ⅱ	半期										●		2						
		西洋経済史Ⅰ	半期									●		2							
		西洋経済史Ⅱ	半期										●		2						
		日本経済論	半期									●		2							
		日本産業論	半期										●		2						
		グローバル経済論Ⅰ	半期									●		2							
		グローバル経済論Ⅱ	半期										●		2						
		地域経済論	半期									●		2							
		経済立地論	半期										●		2						
		東北経済論	半期									●		2							
		東北開発論	半期										●		2						
		農業経済論Ⅰ	半期									●		2							
		農業経済論Ⅱ	半期										●		2						
		経済学特殊講義Ⅱ	半期										●		2						
		第 4 類	卒業研究	半期												●	2		} ◎	卒業研究と卒業試験の いずれかについて必修	
	卒業試験		半期												●	2					
	第 5 類	英語による経済学	外国書講読Ⅰ	半期				●		2											
			外国書講読Ⅱ	半期					●	2											
			Business and Financial EnglishⅠ	半期				●		2											
			Business and Financial EnglishⅡ	半期					●	2											
			Seminar A	半期				●		2											
			Seminar B	半期							●		2								
			Seminar C	半期							●		2								

※開講学年前期後期欄 { ●－原則としてその学期で開講。
 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	}	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目 △印－分野必修科目
専 門 教 育 科 目	第 6 類	資 格 講 座	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ	半期				●		2								
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ	半期					●	2								
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅲ	半期							●		2					
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅳ	半期								●	2					
			キャリア形成論	半期				●		2								
			公務員試験経済学講座Ⅰ	半期							●		2					
			公務員試験経済学講座Ⅱ	半期								●	2					
	第 7 類	情報・通信基礎工学	半期		●	2												
		アルゴリズム論	半期					●	2									
		データサイエンス	半期							●		2						
		人工知能	半期								●	2						
		簿記学Ⅰ	半期							●		2						
		簿記学Ⅱ	半期								●	2						
		民法Ⅰ	半期										●		2			
		民法Ⅱ	半期											●	2			
		会社法Ⅰ	半期										●		2			
		会社法Ⅱ	半期											●	2			
		経営学総論Ⅰ	半期										●		2			
		経営学総論Ⅱ	半期											●	2			
	教 育 職 員 免 許 状 の 関 連 科 目	日本史要論	半期				●		2									
		外国史要論	半期				●		2									
		地理学概説	半期				●		2									
		地誌学概説	半期					●	2									
		職業指導Ⅰ	半期										●		2			
		職業指導Ⅱ	半期											●	2			
	教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期			2										◇	◇印は、教育職員免許状取得に必修。 ※印は、取得しようとする免許の種類と教科によって履修方法が異なる。(詳細は大学要覧「教職課程」を参照のこと)教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧(教職課程)を参照のこと。	
		教育基礎論	半期	●		2										◇		
教育の制度と経営		半期		●	2										◇			
教育心理学		半期						2							◇			
教育課程論		半期				●		2							◇			
道德教育の理論と方法		半期						2							※			
教育の方法と技術		半期						2							◇			
ICT活用の理論と方法		半期									2				◇			
教育相談の理論と方法		半期						2							◇			
生徒指導・進路指導の理論と方法		半期						2							◇			
社会・地理歴史科教育法(概論・理論)		半期					●	2							※			
社会・公民科教育法(概論・理論)		半期					●	2							※			
社会・地理歴史科教育法(実践)		半期								●	2				※			
社会・公民科教育法(実践)		半期									●	2			※			
社会・地理歴史科教育法(応用)		半期							●		2				※			
社会・公民科教育法(応用)		半期							●		2				※			
商業科教育法(概論・理論)		半期							●		2				※			
商業科教育法(実践・応用)		半期								●	2				※			
特別支援教育論		半期									2				◇			
特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法		半期									2				◇			
介護体験実習		通年									2				※			
教育実習Ⅰ		通年											3		◇			
教育実習Ⅱ		通年											2		※			
教職実践演習(中・高)		半期										●	2		◇			

経済学科卒業要件（2023 年度以降入学生）

・卒業に必要な最低修得単位数

区 分			単位数	
教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10	必修 4 単位 選択必修 6 単位
		知的基礎	6	必修 2 単位 選択必修 4 単位
		課題探求	6	選択必修 6 単位
	共通教養科目	人文系	4	選択必修 4 単位
		社会系	4	選択必修 4 単位
		自然系	4	選択必修 4 単位
外国語科目	第 1 類		4	必修
専門教育科目	第 1 類	コア科目	ミクロ経済学入門Ⅰ, マクロ経済学入門Ⅰ, 資本主義経済入門Ⅰ, 資本主義経済理論Ⅰ から 2 科目以上	4
			ミクロ経済学入門Ⅱ, マクロ経済学入門Ⅱ, 資本主義経済入門Ⅱ, 資本主義経済理論Ⅱ から 2 科目以上	4
				16
	第 2 類	総合演習	4	
	第 3 類	所属コースの科目	16	
		その他 2 コースの科目	24	
		演習Ⅰ、演習Ⅱ、演習Ⅲ		
	第 4 類 * 1	卒業研究、卒業試験	2	
	外国語科目第 2 類・第 3 類（「ベーシック英語」を除く） 保健体育科目 留学科目（4 単位まで） 専門教育科目第 1 類～第 7 類 * 2 他学部・他学科開講科目 協定を締結している他大学開講科目		16	
	合 計		124	

* 1 卒業研究、卒業試験は選択必修

* 2 専門教育科目第 6 類（資格講座）から卒業要件単位として算入できる単位数は 4 単位までを限度とする。

経済学科進級要件

・3 年次への進級に必要な最低修得単位数

区 分		単位数	
教養教育科目	TG ベーシック	14	必修科目 6 単位を含む
外国語科目	第 1 類	2	英語Ⅰ A・Ⅰ B 2 単位
専門教育科目	第 1 類（コア（基礎科目））	8	選択必修 8 単位
	第 2 類	4	総合演習 4 単位
その他（共通教養科目、専門教育科目第 1 類～第 3 類・第 5 類～第 6 類）		14	
合 計		42	

〈カリキュラムマップの見方〉

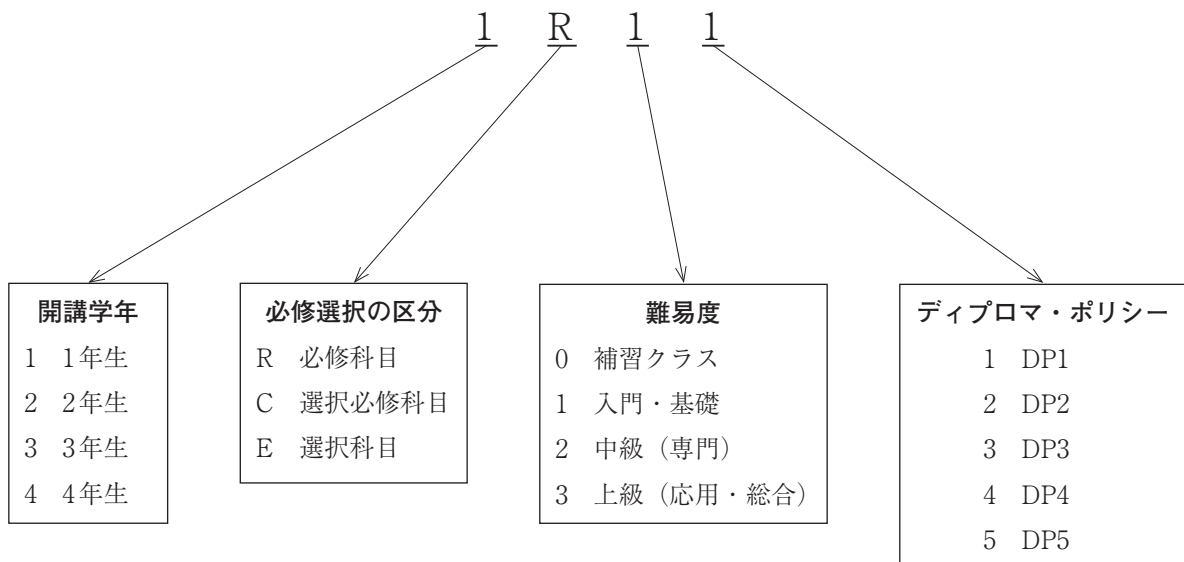
カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が、全学共通の5つの学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：DP）のうちどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。なお、DP5の細項目は、各学科の専門科目の学修によって達成を目指している方針・目標となります。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解し、履修の順序についてもしっかりと計画を立てておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。

右端の「ディプロマ・ポリシー」とは、その科目が最も達成しようとしている方針（DP）がどれかを示しています。



(1) 経済学部 経済学科 カリキュラムマップ (学位授与の方針との対応)

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる (現代をよく 生きる)	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる (汎 用的技能・能力)	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる (課題発見・ 解決)	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる (多面的 認識、思考)	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる (専門分野 の学修)
1R11	聖書を学ぶ	◎				
1R11	キリスト教の歴史と思想	◎				
3C21	キリスト教学 A (キリスト教と倫理)	◎				
3C21	キリスト教学 B (キリスト教と宗教)	◎				
3C21	キリスト教学 C (キリスト教と文化)	◎				
3C21	キリスト教学 D (キリスト教と現代社会)	◎				
2C11	共生社会と倫理	◎			○	
2C11	科学技術社会と倫理	◎			○	
1C11	よき社会生活のために A (法律)	◎			○	
1C11	よき社会生活のために B (福祉)	◎			○	
1C11	よき社会生活のために C (健康)	◎			○	
1C12	リーディング&ライティング		◎			
1C12	クリティカル・シンキング		◎			
1R12	情報リテラシー		◎		○	
1C12	統計的思考の基礎		◎		○	
1C12	科学的思考の基礎		◎		○	
1C13	キャリア形成の探究	○		◎		
3C13	東北学院史の探究	○		◎		
2C23	データ活用による探究		○	◎		
1C13	地域ボランティア活動の探究	○		◎		
2C23	地域課題の探究		○	◎	○	
1C23	課題探究演習		○	◎		
1E14	哲学				◎	
1E14	芸術論	○			◎	
1E14	文化の歴史				◎	
1E14	音楽	○			◎	
1E14	倫理学				◎	
1E14	文学				◎	
1E14	歴史学	○			◎	
1E14	文化人類学	○			◎	
1E14	言語論				◎	
1E14	心理学				◎	
1E14	社会学				◎	
1E14	経営学				◎	
1E14	法学				◎	
1E14	日本国憲法	○			◎	
1E14	現代の政治	○			◎	
1E14	地理学				◎	
1E14	社会福祉論				◎	
1E14	ジェンダー論				◎	
1E14	東北地域論				◎	
1E14	数理の科学				◎	
1E14	記号論理学		○		◎	
1E14	生命の科学				◎	
1E14	環境の科学				◎	
1E14	自然の科学				◎	
1E14	先端科学と技術				◎	
1E14	AI 社会の基礎		○		◎	
1R12	英語 I A		◎		○	
1R12	英語 I B		◎		○	
2R22	英語 II A		◎		○	
2R22	英語 II B		◎		○	
1C12	ドイツ語 I A		◎		○	
1C12	フランス語 I A		◎		○	
1C12	中国語 I A		◎		○	
1C12	韓国・朝鮮語 I A		◎		○	
1C12	ドイツ語 I B		◎		○	
1C12	フランス語 I B		◎		○	
1C12	中国語 I B		◎		○	
1C12	韓国・朝鮮語 I B		◎		○	

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えをふまえた考察ができる（現代をよく生きる）	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及英語力を活用できる（汎用的技能・能力）	課題を発見し、その解決のために学修成果を活用して取り組むことができる（課題発見・解決）	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる（多面的認識、思考）	専攻分野の学修成果を活用及び説明できる（専門分野の学修）
2E22	ドイツ語Ⅱ A		○		○	
2E22	フランス語Ⅱ A		○		○	
2E22	中国語Ⅱ A		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語Ⅱ A		○		○	
2E22	ドイツ語コミュニケーション A		○		○	
2E22	フランス語コミュニケーション A		○		○	
2E22	中国語コミュニケーション A		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語コミュニケーション A		○		○	
2E22	ドイツ語Ⅱ B		○		○	
2E22	フランス語Ⅱ B		○		○	
2E22	中国語Ⅱ B		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語Ⅱ B		○		○	
2E22	ドイツ語コミュニケーション B		○		○	
2E22	フランス語コミュニケーション B		○		○	
2E22	中国語コミュニケーション B		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語コミュニケーション B		○		○	
3E32	ドイツ語Ⅲ A		○		○	
3E32	フランス語Ⅲ A		○		○	
3E32	中国語Ⅲ A		○		○	
3E32	韓国・朝鮮語Ⅲ A		○		○	
3E32	ドイツ語Ⅲ B		○		○	
3E32	フランス語Ⅲ B		○		○	
3E32	中国語Ⅲ B		○		○	
3E32	韓国・朝鮮語Ⅲ B		○		○	
1E02	ベーシック英語		○		○	
1E12	英語コミュニケーション		○		○	
3E32	英語Ⅲ A		○		○	
3E32	英語Ⅲ B		○		○	
1E11	スポーツ実技 A	○				
1E11	スポーツ実技 B	○				
1E12	体育講義		○			
2E32	海外研究 A		○		○	
1E22	海外研究 B		○		○	
1E12	海外研究 C		○		○	
1E12	日本語Ⅰ A		○			
1E12	日本語Ⅰ B		○			
2E12	日本語Ⅱ A		○			
2E12	日本語Ⅱ B		○			
1C12	ミクロ経済学入門Ⅰ		○			○
1C12	ミクロ経済学入門Ⅱ		○			○
1C15	マクロ経済学入門Ⅰ					○
1C15	マクロ経済学入門Ⅱ					○
1C15	資本主義経済入門Ⅰ					○
1C15	資本主義経済入門Ⅱ					○
2C15	資本主義経済理論Ⅰ					○
2C15	資本主義経済理論Ⅱ					○
1E15	経済数学Ⅰ					○
1E15	経済数学Ⅱ					○
1E13	統計学入門Ⅰ			○		
1E13	統計学入門Ⅱ			○		
1E15	経済データ入門Ⅰ			○		○
1E15	経済データ入門Ⅱ			○		○
1E14	日本経済入門				○	○
2E25	ミクロ経済学Ⅰ					○
2E25	ミクロ経済学Ⅱ					○
2E25	マクロ経済学Ⅰ					○
2E25	マクロ経済学Ⅱ					○
2E15	経済統計学Ⅰ				○	○
2E15	経済統計学Ⅱ				○	○
2E24	計量経済学Ⅰ				○	○

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる（現代をよく 生きる）	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる（汎 用的技能・能力）	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる（課題発見・ 解決）	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる（多面的 認識、思考）	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる（専門分野 の学修）
2E24	計量経済学Ⅱ				○	○
2E15	経済学史					○
2E15	経済思想史					○
1R13	総合演習			○		
2E13	演習Ⅰ			○		
3E23	演習Ⅱ			○		
4E33	演習Ⅲ			○		
3E24	ゲーム理論Ⅰ				○	○
3E24	ゲーム理論Ⅱ				○	○
3E25	行動経済学Ⅰ					○
3E25	行動経済学Ⅱ					○
3E25	経済動学理論Ⅰ					○
3E25	経済動学理論Ⅱ					○
3E24	開発経済学Ⅰ				○	○
3E24	開発経済学Ⅱ				○	○
3E25	金融論Ⅰ				○	○
3E25	金融論Ⅱ				○	○
3E24	金融システム論				○	○
3E25	金融政策論					○
3E25	地域金融論				○	○
3E24	国際金融論Ⅰ				○	○
3E24	国際金融論Ⅱ				○	○
3E24	国際経済学Ⅰ				○	○
3E24	国際経済学Ⅱ				○	○
3E24	経済学特殊講義Ⅰ				○	
3E24	応用計量分析Ⅰ				○	○
3E24	応用計量分析Ⅱ				○	○
3E25	産業組織論Ⅰ					○
3E25	産業組織論Ⅱ					○
3E25	労働経済学Ⅰ				○	○
3E25	労働経済学Ⅱ				○	○
3E24	財政学Ⅰ				○	○
3E24	財政学Ⅱ				○	○
3E24	財政システム論				○	○
3E24	財政政策論				○	○
3E24	公共経済学				○	○
3E24	公共選択論				○	○
3E25	地方財政論					○
3E24	経済政策論Ⅰ				○	○
3E24	経済政策論Ⅱ				○	○
3E25	都市経済学Ⅰ					○
3E25	都市経済学Ⅱ					○
3E25	環境経済学Ⅰ					○
3E25	環境経済学Ⅱ					○
3E25	政治経済論Ⅰ					○
3E25	政治経済論Ⅱ					○
3E24	情報経済論Ⅰ				○	○
3E24	情報経済論Ⅱ				○	○
3E24	日本経済史Ⅰ				○	○
3E24	日本経済史Ⅱ				○	○
3E25	西洋経済史Ⅰ					○
3E25	西洋経済史Ⅱ					○
3E24	日本経済論				○	○
3E24	日本産業論				○	○
3E24	グローバル経済論Ⅰ				○	○
3E24	グローバル経済論Ⅱ				○	○
3E25	地域経済論					○
3E25	経済立地論					○
3E25	東北経済論				○	○
3E25	東北開発論				○	○

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる（現代をよく 生きる）	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる（汎 用的技能・能力）	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる（課題発見・ 解決）	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる（多面的 認識、思考）	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる（専門分野 の学修）
3E25	農業経済論Ⅰ					◎
3E25	農業経済論Ⅱ					◎
3E24	経済学特殊講義Ⅱ				◎	
4C33	卒業研究			◎	○	○
4C33	卒業試験			◎	○	○
2E12	外国書講読Ⅰ		◎			
2E12	外国書講読Ⅱ		◎			
2E12	Business and Financial EnglishⅠ		◎			
2E12	Business and Financial EnglishⅡ		◎			
2E12	Seminar A		◎			
3E22	Seminar B		◎			
3E22	Seminar C		◎			
2E14	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ		◎		○	
2E14	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ		◎		○	
3E24	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅲ		◎		○	
3E24	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅳ		◎		○	
2E14	キャリア形成論				◎	
3E24	公務員試験経済学講座Ⅰ		◎		○	
3E24	公務員試験経済学講座Ⅱ		◎		○	
1E14	情報・通信基礎工学				◎	
2E15	アルゴリズム論				◎	
3E25	データサイエンス				◎	
3E25	人工知能				◎	
3E24	簿記学Ⅰ				◎	
3E24	簿記学Ⅱ				◎	
4E24	民法Ⅰ				◎	
4E24	民法Ⅱ				◎	
4E24	会社法Ⅰ				◎	
4E24	会社法Ⅱ				◎	
4E24	経営学総論Ⅰ				◎	
4E24	経営学総論Ⅱ				◎	
2E14	日本史要論				◎	
2E14	外国史要論				◎	
2E14	地理学概説				◎	
2E14	地誌学概説				◎	
4E24	職業指導Ⅰ				◎	
4E24	職業指導Ⅱ				◎	
1E14	現代教職論				◎	
1E14	教育基礎論				◎	
1E14	教育の制度と経営				◎	
2E24	教育心理学				◎	
2E24	教育課程論				◎	
2E24	道徳教育の理論と方法				◎	
2E24	教育の方法と技術				◎	
3E34	I C T 活用の理論と方法				◎	
2E24	教育相談の理論と方法				◎	
2E24	生徒指導・進路指導の理論と方法				◎	
2E35	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）				○	◎
2E35	社会・公民科教育法（概論・理論）				○	◎
3E35	社会・地理歴史科教育法（実践）				○	◎
3E35	社会・公民科教育法（実践）				○	◎
3E35	社会・地理歴史科教育法（応用）				○	◎
3E35	社会・公民科教育法（応用）				○	◎
3E35	商業科教育法（概論・理論）				○	◎
3E35	商業科教育法（実践・応用）				○	◎
3E35	特別支援教育論				○	◎
3E34	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法				○	◎
3E24	介護体験実習				◎	
4E33	教育実習Ⅰ			◎		○
4E33	教育実習Ⅱ			◎		○
4E33	教職実践演習（中・高）			◎		

(2) 経済学部 経済学科 カリキュラムマップ (専門分野の学修成果との対応)

ナンバリング	専門科目	専門科目が目指す学修成果					
		1	2	3	4	5	6
		国内外の経済状況を理解し、経済モデルなどを用いてその特徴を説明できる。(経済モデルの活用)	統計データを活用して経済状況を分析できる。(統計データの活用)	今日の経済の動きの歴史的背景を説明できる。(経済の歴史的理解)	東北地方の経済状況及び特徴を説明できる。(東北経済の理解)	今日の経済が直面している課題を見出し、改善策を考えることができる。(経済の課題解決)	経済社会についての様々な思想や理論の概要を説明できる。(経済思想・理論)
1C12	ミクロ経済学入門Ⅰ	○					
1C12	ミクロ経済学入門Ⅱ	○					
1C15	マクロ経済学入門Ⅰ	○					
1C15	マクロ経済学入門Ⅱ	○					
1C15	資本主義経済入門Ⅰ			○			○
1C15	資本主義経済入門Ⅱ			○			○
2C15	資本主義経済理論Ⅰ			○			○
2C15	資本主義経済理論Ⅱ			○			○
1E15	経済数学Ⅰ		○				
1E15	経済数学Ⅱ		○				
1E13	統計学入門Ⅰ		○				
1E13	統計学入門Ⅱ		○				
1E15	経済データ入門Ⅰ		○				
1E15	経済データ入門Ⅱ		○				
1E14	日本経済入門					○	
2E25	ミクロ経済学Ⅰ	○					
2E25	ミクロ経済学Ⅱ	○					
2E25	マクロ経済学Ⅰ	○					
2E25	マクロ経済学Ⅱ	○					
2E15	経済統計学Ⅰ		○				
2E15	経済統計学Ⅱ		○				
2E24	計量経済学Ⅰ		○				
2E24	計量経済学Ⅱ		○				
2E15	経済学史						○
2E15	経済思想史						○
1R13	総合演習					○	
2E13	演習Ⅰ					○	
3E23	演習Ⅱ					○	
4E33	演習Ⅲ					○	
3E24	ゲーム理論Ⅰ	○					
3E24	ゲーム理論Ⅱ	○					
3E25	行動経済学Ⅰ	○					
3E25	行動経済学Ⅱ	○					
3E25	経済動学理論Ⅰ	○					○
3E25	経済動学理論Ⅱ	○					○
3E24	開発経済学Ⅰ					○	
3E24	開発経済学Ⅱ					○	
3E25	金融論Ⅰ	○					
3E25	金融論Ⅱ	○					
3E24	金融システム論	○					
3E25	金融政策論	○					○
3E25	地域金融論				○		
3E24	国際金融論Ⅰ	○					
3E24	国際金融論Ⅱ			○			
3E24	国際経済学Ⅰ	○					
3E24	国際経済学Ⅱ	○					
3E24	経済学特殊講義Ⅰ				○		
3E24	応用計量分析Ⅰ		○				
3E24	応用計量分析Ⅱ		○				
3E25	産業組織論Ⅰ	○				○	
3E25	産業組織論Ⅱ	○				○	
3E25	労働経済学Ⅰ	○					○
3E25	労働経済学Ⅱ	○					○
3E24	財政学Ⅰ					○	
3E24	財政学Ⅱ					○	
3E24	財政システム論					○	
3E24	財政政策論					○	
3E24	公共経済学					○	
3E24	公共選択論					○	
3E25	地方財政論				○	○	

ナンバリング	専門科目	専門科目が目指す学修成果					
		1	2	3	4	5	6
		国内外の経済状況を理解し、経済モデルなどを用いてその特徴を説明できる。(経済モデルの活用)	統計データを活用して経済状況を分析できる。(統計データの活用)	今日の経済の動きの歴史的背景を説明できる。(経済の歴史的理解)	東北地方の経済状況及び特徴を説明できる。(東北経済の理解)	今日の経済が直面している課題を見出し、改善策を考えることができる。(経済の課題解決)	経済社会についての様々な思想や理論の概要を説明できる。(経済思想・理論)
3E24	経済政策論Ⅰ	○				◎	
3E24	経済政策論Ⅱ	○				◎	
3E25	都市経済学Ⅰ	◎				○	
3E25	都市経済学Ⅱ	◎				○	
3E25	環境経済学Ⅰ					◎	
3E25	環境経済学Ⅱ					◎	
3E25	政治経済論Ⅰ						◎
3E25	政治経済論Ⅱ						◎
3E24	情報経済論Ⅰ			○		◎	
3E24	情報経済論Ⅱ			○		◎	
3E24	日本経済史Ⅰ			◎			
3E24	日本経済史Ⅱ			◎			
3E25	西洋経済史Ⅰ			◎			
3E25	西洋経済史Ⅱ			◎			
3E24	日本経済論			◎		○	
3E24	日本産業論			◎		○	
3E24	グローバル経済論Ⅰ			○		◎	
3E24	グローバル経済論Ⅱ			○		◎	
3E25	地域経済論				○	◎	
3E25	経済立地論				○	◎	
3E25	東北経済論			○	◎		
3E25	東北開発論			○	◎		
3E25	農業経済論Ⅰ				○	◎	
3E25	農業経済論Ⅱ				○	◎	
3E24	経済学特殊講義Ⅱ				◎		
4C33	卒業研究					◎	
4C33	卒業試験					◎	
2E12	外国書講読Ⅰ						◎
2E12	外国書講読Ⅱ						◎
2E12	Business and Financial EnglishⅠ					◎	
2E12	Business and Financial EnglishⅡ					◎	
2E12	Seminar A					◎	
3E22	Seminar B					◎	
3E22	Seminar C					◎	
2E14	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ					◎	
2E14	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ					◎	
3E24	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅲ					◎	
3E24	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅳ					◎	
2E14	キャリア形成論					◎	
3E24	公務員試験経済学講座Ⅰ					◎	
3E24	公務員試験経済学講座Ⅱ					◎	
1E14	情報・通信基礎工学		◎				
2E15	アルゴリズム論		◎				
3E25	データサイエンス		◎				
3E25	人工知能		◎				
3E24	簿記学Ⅰ		◎				
3E24	簿記学Ⅱ		◎				
4E24	民法Ⅰ					◎	
4E24	民法Ⅱ					◎	
4E24	会社法Ⅰ					◎	
4E24	会社法Ⅱ					◎	
4E24	経営学総論Ⅰ					◎	
4E24	経営学総論Ⅱ					◎	

経済学部経済学科課程表

2021年度以降入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修 ／ 選択 必修	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教 養 教 育 科 目	T G ベーシック	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2								◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2								◎	
			キリスト教A (キリスト教と倫理)	半期							2					
			キリスト教B (キリスト教と宗教)	半期							2					
			キリスト教C (キリスト教と文化)	半期							2					
			キリスト教D (キリスト教と現代社会)	半期							2					
			市民社会を生きる	半期	○	○	2									
			地球社会を生きる	半期				○	○	2						
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2						
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2									
	知的基礎		クリティカル・シンキング	半期						○	○	2				
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2									
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2									
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2						
			情報化社会の基礎	半期	○	○	2									
			メディア・リテラシー	半期				○	○	2						
			読解・作文の技法	半期	●		2									
			研究・発表の技法	半期		●	2									
	学科教養科目	人文系	哲学	半期	○	○	2									
			芸術論	半期	○	○	2									
			歴史学	半期	○	○	2									
			倫理学	半期						○	○	2				
			文学	半期	○	○	2									
			文化人類学	半期	○	○	2									
			地理学	半期	○	○	2									
		社会系	心理学	半期	○	○	2									
			社会学	半期	○	○	2									
			法学入門	半期	○	○	2									
			日本国憲法	半期				○	○	2						
			現代政治入門	半期	○	○	2									
			社会福祉論	半期				○	○	2						
			東北地域論	半期				○	○	2						
		自然系	環境の科学	半期	○	○	2									
			自然の科学	半期	○	○	2									
			健康の科学	半期				○	○	2						
			先端の科学と技術	半期				○	○	2						
			生命の科学	半期	○	○	2									
		東北学院の歴史	東北学院の歴史	半期							●	2				
地域教育科目		震災と復興	半期	○	○	2										
		地域の課題Ⅰ	半期				●		2						◎	
		地域の課題Ⅱ	半期				●		2							
		地域課題演習	通年								4					
外国語科目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1									◎	
		英語ⅠB	半期		●	1									◎	
		英語ⅡA	半期				●		1						◎	
		英語ⅡB	半期				●		1						◎	
	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		2										
		フランス語ⅠA	半期	●		2										
		中国語ⅠA	半期	●		2										
		ドイツ語ⅠB	半期		●	2										
		フランス語ⅠB	半期		●	2										
		中国語ⅠB	半期		●	2										
		ドイツ語Ⅱ	半期				●		2							
		フランス語Ⅱ	半期				●		2							
		中国語Ⅱ	半期				●		2							
		韓国・朝鮮語	半期							●	2					
		外国語コミュニケーション	半期							●	2					
	第3類	ベーシック英語	半期	●		1										
		英語Ⅲ	半期								1					
保健体育科目		体育講義	半期				○	○	2							
		スポーツ実技	通年				●	●	2							

「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業単位に含まない。

(その2)

※開講学年前期後期欄

●－原則としてその学期で開講。
 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修 ／ 選択 必修	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期		2											
		日本事情B	半期		2											
		日本事情C	半期		2											
	第2類	日本語ⅠA	半期	●	1											
		日本語ⅠB	半期		●	1										
		日本語ⅡA	半期			●		1								
		日本語ⅡB	半期				●	1								
専 門 教 育 科 目	第1類	コア(基礎科目)	ミクロ経済学入門Ⅰ	半期	●	2									◎	4つのⅠより2科目以上、 4つのⅡより2科目以上 選択必修
			ミクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2									
			マクロ経済学入門Ⅰ	半期	●	2										
			マクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2									
			資本主義経済入門Ⅰ	半期	●	2										
			資本主義経済入門Ⅱ	半期		●	2									
			資本主義経済理論Ⅰ	半期			●	2								
			資本主義経済理論Ⅱ	半期			●	2								
			経済統計学Ⅰ	半期	●	2										
			経済統計学Ⅱ	半期		●	2									
			情報リテラシーⅠ	半期	●	2										
			情報リテラシーⅡ	半期		●	2									
			ミクロ経済政策論	半期			●	2								
			マクロ経済政策論	半期				●	2							
			国際貿易論	半期			●	2								
			貿易政策論	半期				●	2							
			財政学Ⅰ	半期			●	2								
			財政学Ⅱ	半期				●	2							
			金融論Ⅰ	半期			●	2								
			金融論Ⅱ	半期				●	2							
			日本経済入門	半期			●	2								
			経済数学	半期				●	2							
	第2類	理論・思想	ミクロ経済学Ⅰ	半期					●		2					所属コースから8科目以上、 他コースから各6科目以上 を選択すること
			ミクロ経済学Ⅱ	半期						●	2					
			マクロ経済学Ⅰ	半期					●		2					
			マクロ経済学Ⅱ	半期						●	2					
			経済学史入門	半期					●		2					
			経済学史	半期						●	2					
			経済思想史入門	半期					●		2					
			経済思想史	半期						●	2					
			経済倫理学	半期					●		2					
			現代の経済と倫理	半期						●	2					
			カオス時系列解析	半期					●		2					
			複雑系経済学	半期						●	2					
			ゲーム理論	半期					●		2					
			行動経済学	半期					●		2					
			実験経済学	半期						●	2					
			経済成長理論	半期					●		2					
			経済変動理論	半期						●	2					
		産業・政策	外国為替論	半期					●		2					
			国際金融論	半期						●	2					
			産業組織論	半期					●		2					
			企業経済学	半期						●	2					
			環境経済論	半期					●		2					
			環境政策論	半期						●	2					
			都市経済学	半期					●		2					
			都市空間経済学	半期						●	2					
			データ解析	半期					●		2					
			計量経済学	半期						●	2					
			公共経済学	半期					●		2					
			公共選択論	半期						●	2					
			財政システム論	半期					●		2					
			財政政策論	半期						●	2					
			金融システム論	半期					●		2					
			金融政策論	半期						●	2					
			開発マクロ経済学	半期					●		2					
			開発ミクロ経済学	半期						●	2					

(その3)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修 ／ 選択 必修	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
専 門 教 育 科 目	第 2 類	コ ー ス 科 目 世界・日本・東北	情報経済論	半期					●		2					
			グローバル資本主義論	半期						●	2					
			前近代日本経済史	半期					●		2					
			近代日本経済史	半期						●	2					
			日本経済論	半期					●		2					
			日本産業論	半期						●	2					
			東北経済論	半期					●		2					
			東北開発論	半期						●	2					
			地域経済論	半期					●		2					
			経済立地論	半期						●	2					
			農業経済論Ⅰ	半期					●		2					
			農業経済論Ⅱ	半期						●	2					
			地方の財政	半期					●		2					
			政治経済論Ⅰ	半期					●		2					
			政治経済論Ⅱ	半期						●	2					
			西洋経済史Ⅰ	半期					●		2					
			西洋経済史Ⅱ	半期						●	2					
	第 3 類	総 合 研 究	総合演習	通年	●	●	4								◎	
			演習Ⅰ	通年			●	●	4							
			演習Ⅱ	通年					●	●	4					
			演習Ⅲ	通年								●	●	4		
			外国書講読Ⅰ	半期			●		2							
			外国書講読Ⅱ	半期				●	2							
			外国書講読Ⅲ	半期					●		2					
			外国書講読Ⅳ	半期						●	2					
			SeminarA	半期				●	2							
			SeminarB	半期					●		2					
			SeminarC	半期						●	2					
			経済学特殊講義Ⅰ	半期					●		2					
			経済学特殊講義Ⅱ	半期						●	2					
			経済学特殊講義Ⅲ	半期					●		2					
			経済学特殊講義Ⅳ	半期						●	2					
	第 4 類	1 系 2 系 資格講座	キャリア形成論	半期			●		2							
			公務員試験経済学講座Ⅰ	半期				●	2							
			公務員試験経済学講座Ⅱ	半期					●		2					
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ	半期				●	2							
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ	半期					●		2					
			Business and Financial EnglishⅠ	半期				●	2							
			Business and Financial EnglishⅡ	半期					●		2					
	第 5 類		海外研究Ⅰ	半期			●		2							
			海外研究Ⅱ	半期				●	2							
			簿記学Ⅰ	半期			●		2							
			簿記学Ⅱ	半期				●	2							
			民法Ⅰ	半期					●		2					
			民法Ⅱ	半期						●	2					
			会社法Ⅰ	半期					●		2					
			会社法Ⅱ	半期						●	2					
			経営学総論Ⅰ	半期					●		2					
			経営学総論Ⅱ	半期						●	2					

(その4)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修／ 選択 必修	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教科に関する科目 教育職員免許状の	日本史要論	半期				●		2								
	外国史要論	半期				●		2								
	地理学概説	半期				●		2								
	地誌学概説	半期					●	2								
	職業指導Ⅰ	半期										●		2		
	職業指導Ⅱ	半期											●	2		
教職等に関する科目	現代教職論	半期			2										◇	◇印は、教育職員免許状取得に必修。 ※印は、取得しようとする免許の種類 と教科によって履修方法が異なる。 (詳細は大学要覧「教職課程」を参照 のこと) 教育職員免許状を得るための履修方法 は、大学要覧「教職課程」を参照のこと。
	教育基礎論	半期	●		2										◇	
	教育の制度と経営	半期		●	2										◇	
	教育心理学	半期						2							◇	
	教育課程論	半期				●		2							◇	
	道德教育の理論と方法	半期						2							※	
	教育の方法と技術	半期						2							◇	
	教育相談の理論と方法	半期						2							◇	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							◇	
	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)	半期					●	2							※	
	社会・公民科教育法(概論・理論)	半期					●	2							※	
	社会・地理歴史科教育法(実践)	半期								●	2				※	
	社会・公民科教育法(実践)	半期								●	2				※	
	社会・地理歴史科教育法(応用)	半期								●		2			※	
	社会・公民科教育法(応用)	半期								●		2			※	
	社会科教育法(発展)	半期									2				※	
	商業科教育法(概論・理論)	半期							●		2				※	
	商業科教育法(実践・応用)	半期								●	2				※	
	特別支援教育論	半期									2				◇	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				◇	
	介護体験実習	通年									2				※	
	教育実習Ⅰ	通年												3	◇	
	教育実習Ⅱ	通年												2	※	
	教職実践演習(中・高)	半期											●	2	◇	

経済学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	必修科目 6単位を含む	10単位
		知的基礎		8単位
	学科教養科目			16単位
	小 計			34単位
地域教育科目		必修（地域の課題Ⅰ）		2単位
外国語科目	第1類	必修		4単位
専門教育科目	第1類	選択必修科目8単位を含む		24単位
	第2類 *1	所属コース		16単位
		他コースから各12単位		24単位
	第3類	総合演習		4単位
	小 計			68単位
地域教育科目 外国語科目第2類 保健体育科目 専門教育科目第1類～第5類 *2 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				16単位以上
合 計				124単位以上

- *1 専門教育科目第2類は、所属するコースの科目から16単位、他コースの科目から各12単位の修得が必要。
- *2 専門教育科目第4類2系から卒業要件単位として算入できる単位数は2単位までを限度とする。

経済学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

合 計	42単位 以上	教養教育科目	TG ベーシック	14 単位 (必修科目 4 単位を含む)
		外国語科目	第 1 類	英語Ⅰ A ・英語Ⅰ B 2 単位
		専門教育科目	第 3 類	総合演習 4 単位
			第 1 類	選択必修 8 単位
		その他 (学科教養科目、地域教育科目、専門教育科目第 1 類～第 5 類)		14 単位以上

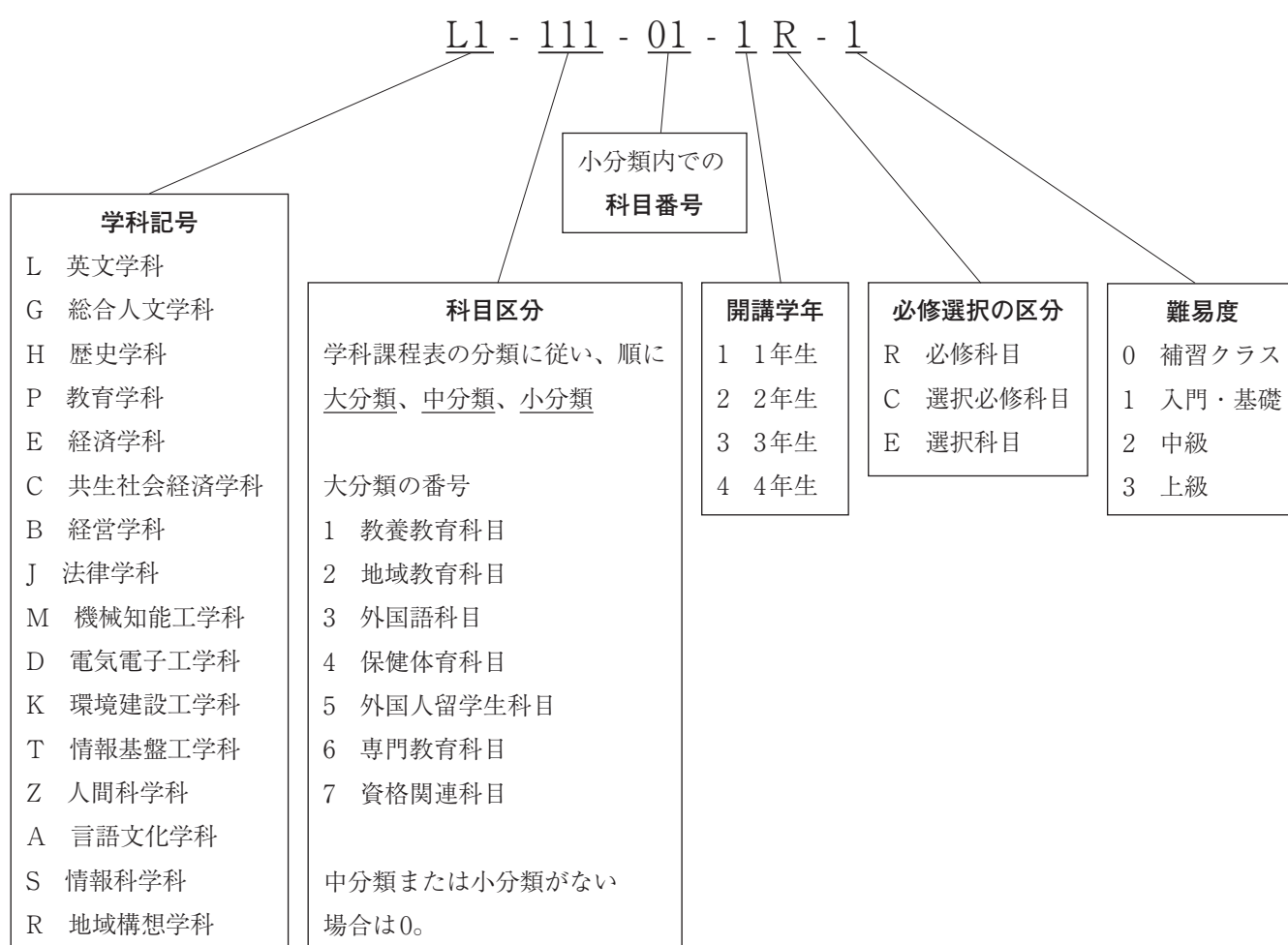
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ（その1）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、 キリスト教 の教えを踏 まえた考 察が できる	高度な知的 活動に必要 な汎用的諸 技能・能力 及び英語力 を活用でき る	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や価 値観に理解 を示すこと ができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	国内外の経 済状況を理 解し、経済 モデルを用 いて経済状 況および特 徴を説明で きる。	統計データ を活用して 経済状況を 分析でき る。	今日の経済 の動きを歴 史的背景か ら理解す る。	東北地域の 経済状況お よび特徴を 説明でき る。	今日の経済 が直面して いる問題が 何かを見出 し、改善策 を考えるこ とができる	経済社会に ついての思 想や理論の 概要を理解 する。
E0-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○							
E0-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○							
E0-111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○							
E0-111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○							
E0-111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○							
E0-111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○							
E0-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎							
E0-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎							
E0-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎							
E0-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎							
E0-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○							
E0-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎								
E0-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎								
E0-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○							
E0-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○							
E0-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎							
E0-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎								
E0-112-08-1E-1	研究・発表の技法		◎								
E0-121-01-1E-1	哲学			◎							
E0-121-02-1E-1	芸術論			◎							
E0-121-03-1E-1	歴史学			◎							
E0-121-04-3E-1	倫理学			◎							
E0-121-05-1E-1	文学			◎							
E0-121-06-1E-1	文化人類学			◎							
E0-121-07-1E-1	地理学			◎							
E0-122-01-1E-1	心理学			◎							
E0-122-02-1E-1	社会学			◎							
E0-122-03-1E-1	法学入門			◎							
E0-122-04-2E-1	日本国憲法			◎							
E0-122-05-1E-1	現代政治入門			◎							
E0-122-06-2E-1	社会福祉論			◎							
E0-122-07-2E-1	東北地域論			◎							
E0-123-01-1E-1	環境の科学			◎							
E0-123-02-1E-1	自然の科学			◎							
E0-123-03-2E-1	健康の科学			◎							
E0-123-04-2E-1	先端の科学と技術			◎							
E0-123-05-1E-1	生命の科学			◎							
E0-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎							
E0-200-01-1E-1	震災と復興			○							◎
E0-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ										◎
E0-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ										◎
E0-200-04-3E-2	地域課題演習										◎
E0-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○							
E0-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○							
E0-310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○							
E0-310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○							
E0-320-01-1E-1	ドイツ語ⅠA		◎	○							
E0-320-02-1E-1	フランス語ⅠA		◎	○							
E0-320-03-1E-1	中国語ⅠA		◎	○							
E0-320-04-1E-1	ドイツ語ⅠB		◎	○							
E0-320-05-1E-1	フランス語ⅠB		◎	○							
E0-320-06-1E-1	中国語ⅠB		◎	○							
E0-320-07-2E-2	ドイツ語Ⅱ		◎	○							
E0-320-08-2E-2	フランス語Ⅱ		◎	○							
E0-320-09-2E-2	中国語Ⅱ		◎	○							
E0-320-10-3E-2	韓国・朝鮮語		◎	○							
E0-320-11-3E-2	外国語コミュニケーション		◎	○							
E0-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎								
E0-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○							
E0-400-01-2E-1	体育講義			◎							
E0-400-02-2E-1	スポーツ実技			◎							
E0-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○							
E0-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○							
E0-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○							
E0-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○							
E0-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○							
E0-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○							
E0-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○							

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、教 の教えを踏 まえた考察 ができる	高度な知的 活動に必要な汎 用的諸技能・能力 及び英語力を 活用できる	ものごとを 広く多様な 視点から認識し、異 なる認識・思考方法や 価値観に理解を示すこ とができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	国内外の経済状況を理 解し、経済モデルを用 いて経済状況を説明で きる。	統計データを活用して 経済状況を分析できる。 。	今日の経済の動きを歴 史的背景から理解する。 。	東北地域の経済状況お よび特徴を説明できる。 。	今日の経済が直面して いる問題が何かを見出 し、改善策を考えるこ とができる。	経済社会に ついての思想や理論の 概要を理解する。 。
E0-610-01-1C-1	ミクロ経済学入門Ⅰ		◎		○						
E0-610-02-1C-1	ミクロ経済学入門Ⅱ		◎		○						
E0-610-03-1C-1	マクロ経済学入門Ⅰ				◎				○		
E0-610-04-1C-1	マクロ経済学入門Ⅱ				◎				○		
E0-610-05-1C-1	資本主義経済入門Ⅰ						○			◎	
E0-610-06-1C-1	資本主義経済入門Ⅱ						○			◎	
E0-610-07-2C-1	資本主義経済理論Ⅰ						○			◎	
E0-610-08-2C-1	資本主義経済理論Ⅱ						○			◎	
E0-610-09-1E-1	経済統計学Ⅰ			○		◎					
E0-610-10-1E-1	経済統計学Ⅱ			○		◎					
E0-610-11-1E-1	情報リテラシーⅠ					◎					○
E0-610-12-1E-1	情報リテラシーⅡ					◎					○
E0-610-13-2E-1	ミクロ経済政策論			◎					○		
E0-610-14-2E-1	マクロ経済政策論			◎					○		
E0-610-15-2E-1	国際貿易論		◎		○						
E0-610-16-2E-1	貿易政策論		◎		○						
E0-610-17-2E-1	財政学Ⅰ			◎					○		
E0-610-18-2E-1	財政学Ⅱ			◎					○		
E0-610-19-2E-1	金融論Ⅰ			○	◎						
E0-610-20-2E-1	金融論Ⅱ			○	◎						
E0-610-21-2E-1	日本経済入門			◎					○		
E0-610-22-2E-1	経済数学				◎				○		
E0-621-01-3E-2	ミクロ経済学Ⅰ				◎				○		
E0-621-02-3E-2	ミクロ経済学Ⅱ				◎				○		
E0-621-03-3E-2	マクロ経済学Ⅰ				◎				○		
E0-621-04-3E-2	マクロ経済学Ⅱ				◎				○		
E0-621-05-3E-2	経済学史入門						○			◎	
E0-621-06-3E-2	経済学史						○			◎	
E0-621-07-3E-2	経済思想史入門						○			◎	
E0-621-08-3E-2	経済思想史						○			◎	
E0-621-09-3E-2	経済倫理学						○			◎	
E0-621-10-3E-2	現代の経済と倫理						○			◎	
E0-621-11-3E-2	カオス時系列解析			◎	○						
E0-621-12-3E-2	複雑系経済学			◎	○						
E0-621-13-3E-2	ゲーム理論			◎					○		
E0-621-14-3E-2	行動経済学				◎				○		
E0-621-15-3E-2	実験経済学				◎				○		
E0-621-16-3E-2	経済成長理論				◎				○		
E0-621-17-3E-2	経済変動理論				◎				○		
E0-622-01-3E-2	外国為替論			◎	○						
E0-622-02-3E-2	国際金融論			◎	○						
E0-622-03-3E-2	産業組織論				◎				○		
E0-622-04-3E-2	企業経済学				◎				○		
E0-622-05-3E-2	環境経済論								◎	○	
E0-622-06-3E-2	環境政策論								◎	○	
E0-622-07-3E-2	都市経済学				◎				◎		
E0-622-08-3E-2	都市空間経済学				◎				◎		
E0-622-09-3E-2	データ解析			◎		○					
E0-622-10-3E-2	計量経済学			◎		○					
E0-622-11-3E-2	公共経済学			◎					○		
E0-622-12-3E-2	公共選択論			◎					○		
E0-622-13-3E-2	財政システム論			◎					○		
E0-622-14-3E-2	財政政策論			◎					○		
E0-622-15-3E-2	金融システム論			◎			○				
E0-622-16-3E-2	金融政策論				◎				○		
E0-622-17-3E-2	開発マクロ経済学			◎	○						
E0-622-18-3E-2	開発ミクロ経済学			◎	○						
E0-623-01-3E-2	情報経済論			◎			○				
E0-623-02-3E-2	グローバル資本主義論			◎			○				
E0-623-03-3E-3	前近代日本経済史					○	◎				
E0-623-04-3E-3	近代日本経済史					○	◎				
E0-623-05-3E-2	日本経済論		◎						○		
E0-623-06-3E-2	日本産業論		◎						○		
E0-623-07-3E-2	東北経済論						○	◎	○		
E0-623-08-3E-2	東北開発論			○			○	◎	○		
E0-623-09-3E-2	地域経済論							◎	○		
E0-623-10-3E-2	経済立地論							◎	○		
E0-623-11-3E-2	農業経済論Ⅰ						◎		○		
E0-623-12-3E-2	農業経済論Ⅱ						◎		○		
E0-623-13-3E-2	地方の財政					○			◎		
E0-623-14-3E-2	政治経済論Ⅰ						◎			○	
E0-623-15-3E-2	政治経済論Ⅱ						◎			○	
E0-623-16-3E-2	西洋経済史Ⅰ						◎		○		
E0-623-17-3E-2	西洋経済史Ⅱ						◎		○		

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ（その3）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、 キリスト教 の教えを踏 まえた考察 ができる	高度な知的 活動に必要 な汎用的諸 技能・能力 及び英語力 を活用でき る	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や価 値観に理解 を示すこと ができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる						課題を発見 し、その解 決のために 学修成果を 総合的に活 用できる
					国内外の経 済状況を理 解し、経済 モデルを用 いて経済状 況および特 徴を説明で きる。	統計データ を活用して 経済状況を 分析でき る。	今日の経済 の動きを歴 史的背景か ら理解す る。	東北地域の 経済状況お よび特徴を 説明でき る。	今日の経済 が直面して いる問題が 何かを見出 し、改善策 を考えるこ とができ る。	経済社会に ついての思 想や理論の 概要を理解 する。	
E0-630-01-1R-1	総合演習										◎
E0-630-02-2E-1	演習Ⅰ										◎
E0-630-03-3E-2	演習Ⅱ										◎
E0-630-04-4E-3	演習Ⅲ										◎
E0-630-05-2E-1	外国書講読Ⅰ		◎								
E0-630-06-2E-1	外国書講読Ⅱ		◎								
E0-630-07-3E-2	外国書講読Ⅲ		◎								
E0-630-08-3E-2	外国書講読Ⅳ		◎								
E0-630-09-2E-1	SeminarA		◎								
E0-630-10-3E-2	SeminarB		◎								
E0-630-11-3E-2	SeminarC		◎								
E0-630-12-3E-2	経済学特殊講義Ⅰ			◎							
E0-630-13-3E-2	経済学特殊講義Ⅱ			◎							
E0-630-14-3E-2	経済学特殊講義Ⅲ			◎							
E0-630-15-3E-2	経済学特殊講義Ⅳ			◎							
E0-641-01-2E-1	キャリア形成論			◎							
E0-642-01-2E-1	公務員試験経済学講座Ⅰ			◎							
E0-642-02-3E-2	公務員試験経済学講座Ⅱ			◎							
E0-642-03-2E-1	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ			◎							
E0-642-04-3E-2	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ			◎							
E0-642-05-2E-1	Business and Financial EnglishⅠ		◎								
E0-642-06-3E-2	Business and Financial EnglishⅡ		◎								
E0-650-01-2E-1	海外研究Ⅰ		◎								
E0-650-02-2E-1	海外研究Ⅱ		◎								
E0-650-03-2E-1	簿記学Ⅰ			◎							
E0-650-04-2E-1	簿記学Ⅱ			◎							
E0-650-05-3E-2	民法Ⅰ			◎							
E0-650-06-3E-2	民法Ⅱ			◎							
E0-650-07-3E-2	会社法Ⅰ			◎							
E0-650-08-3E-2	会社法Ⅱ			◎							
E0-650-09-3E-2	経営学総論Ⅰ			◎							
E0-650-10-3E-2	経営学総論Ⅱ			◎							
E0-701-01-2E-1	日本史要論			◎							
E0-701-02-2E-1	外国史要論			◎							
E0-701-03-2E-1	地理学概説			◎							
E0-701-04-2E-1	地誌学概説			◎							
E0-701-05-4E-2	職業指導Ⅰ			◎							
E0-701-06-4E-2	職業指導Ⅱ			◎							
E0-702-01-1R-1	現代教職論			◎							
E0-702-02-1R-1	教育基礎論			◎							
E0-702-03-1R-1	教育の制度と経営			◎							
E0-702-04-2R-2	教育心理学			◎							
E0-702-05-2R-2	教育課程論			◎							
E0-702-06-2R-2	道德教育の理論と方法			◎							
E0-702-07-2R-2	教育の方法と技術			◎							
E0-702-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎							
E0-702-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎							
E0-702-10-2R-3	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）			◎					◎		
E0-702-11-2R-3	社会・公民科教育法（概論・理論）			◎					◎		
E0-702-12-3R-3	社会・地理歴史科教育法（実践）			◎					◎		
E0-702-13-3R-3	社会・公民科教育法（実践）			◎					◎		
E0-702-14-3E-3	社会・地理歴史科教育法（応用）			◎					◎		
E0-702-15-3R-3	社会・公民科教育法（応用）			◎					◎		
E0-702-16-3R-3	社会科教育法（発展）			◎					◎		
E0-702-17-3R-3	商業科教育法（概論・理論）			◎					◎		
E0-702-18-3R-3	商業科教育法（実践・応用）			◎					◎		
E0-702-19-3R-3	特別支援教育論			◎					◎		
E0-702-20-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			◎					◎		
E0-702-21-3R-2	介護体験実習			◎							
E0-702-22-4R-3	教育実習Ⅰ								◎		◎
E0-702-23-4R-3	教育実習Ⅱ								◎		◎
E0-702-24-4R-3	教職実践演習（中・高）								◎		◎

経済学部経済学科課程表

2019～2020年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	必修 ／ 選択 必修	○印－必修科目 ○印－選択必修科目
教 養 教 育 科 目	T G ベ ー シ ッ ク	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2									○	4科目のうち1科目2単位必修。 計4単位まで卒業単位に算入することが できる。	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									○		
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期								2			} ○			
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期							2							
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期							2							
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期							2							
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
		キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2												
		知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期						○	○	2						
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2											
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2											
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2								
			情報化社会の基礎	半期	○	○	2											
			メディア・リテラシー	半期				○	○	2								
			読解・作文の技法	半期	●		2											
			研究・発表の技法	半期		●	2											
	学 科 教 養 科 目		人 文 系	哲学	半期	○	○	2										
		芸術論		半期	○	○	2											
		歴史学		半期	○	○	2											
		倫理学		半期							○	○	2					
		文学		半期	○	○	2											
		文化人類学		半期	○	○	2											
		地理学		半期	○	○	2											
		社 会 系		心理学	半期	○	○	2										
				社会学	半期	○	○	2										
			法学入門	半期	○	○	2											
			日本国憲法	半期				○	○	2								
			現代政治入門	半期	○	○	2											
			社会福祉論	半期				○	○	2								
			東北地域論	半期				○	○	2								
		自 然 系	環境の科学	半期	○	○	2											
			自然の科学	半期	○	○	2											
			健康の科学	半期				○	○	2								
		地域教育科目	先端の科学と技術	半期				○	○	2								
			生命の科学	半期	○	○	2											
	震災と復興		半期	○	○	2												
地域の課題Ⅰ	半期					●		2						○				
外 国 語 科 目	第 1 類	地域の課題Ⅱ	半期					●	2									
		地域課題演習	通年								4							
		英語ⅠA	半期	●		1									○			
		英語ⅠB	半期		●	1									○			
	第 2 類	英語ⅡA	半期				●		1						○			
		英語ⅡB	半期					●	1						○			
		ドイツ語ⅠA	半期	●		2												
		フランス語ⅠA	半期	●		2												
		中国語ⅠA	半期	●		2												
		ドイツ語ⅠB	半期		●	2												
		フランス語ⅠB	半期		●	2												
		中国語ⅠB	半期		●	2												
		ドイツ語Ⅱ	半期				●		2									
		フランス語Ⅱ	半期				●		2									
		中国語Ⅱ	半期				●		2									
	第 3 類	韓国・朝鮮語	半期							●		2						
		外国語コミュニケーション	半期							●		2						
		ベーシック英語	半期	●		1									「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業単位に含まない。			
		英語Ⅲ	半期								1							
保健体育科目	体育講義	半期				○	○	2										
	スポーツ実技	通年				●	●	2										
外国人留学生科目	第 1 類	日本事情A	半期			2												
		日本事情B	半期			2												
		日本事情C	半期			2												
	第 2 類	日本語ⅠA	半期	●		1												
		日本語ⅠB	半期		●	1												
		日本語ⅡA	半期				●		1									
日本語ⅡB	半期					●	1											

経済学部経済学科課程表
2019～2020年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	必修 ／ 選択 必修	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
第 1 類	コア（基礎科目）	ミクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2									} ◎ 4つのⅠより2科目以上、 4つのⅡより2科目以上 選択必修		
		ミクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2											
		マクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2											
		マクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2											
		資本主義経済入門Ⅰ	半期	●		2											
		資本主義経済入門Ⅱ	半期		●	2											
		資本主義経済理論Ⅰ	半期				●		2								
		資本主義経済理論Ⅱ	半期					●	2								
		経済統計学Ⅰ	半期	●		2											
		経済統計学Ⅱ	半期		●	2											
		情報リテラシーⅠ	半期	●		2											
		情報リテラシーⅡ	半期		●	2											
		ミクロ経済政策論	半期				●		2								
		マクロ経済政策論	半期					●	2								
		国際貿易論	半期				●		2								
		貿易政策論	半期					●	2								
		財政学Ⅰ	半期				●		2								
		財政学Ⅱ	半期					●	2								
		金融論Ⅰ	半期				●		2								
		金融論Ⅱ	半期					●	2								
		日本経済入門	半期				●		2								
		経済数学	半期					●	2								
専 門 教 育 科 目	第 2 類	理論・思想	ミクロ経済学Ⅰ	半期						●		2			所属コースから8科目以上、 他コースから各6科目以上 を選択すること		
			ミクロ経済学Ⅱ	半期							●		2				
			マクロ経済学Ⅰ	半期							●		2				
			マクロ経済学Ⅱ	半期							●		2				
			経済学史入門	半期							●		2				
			経済学史	半期								●		2			
			経済思想史入門	半期							●		2				
			経済思想史	半期								●		2			
			経済倫理学	半期							●		2				
			現代の経済と倫理	半期								●		2			
			カオス時系列解析	半期							●		2				
			複雑系経済学	半期								●		2			
			ゲーム理論	半期							●		2				
			行動経済学	半期							●		2				
		産業・政策	実験経済学	半期								●		2			
			経済成長理論	半期							●		2				
			経済変動理論	半期								●		2			
			外国為替論	半期							●		2				
			国際金融論	半期								●		2			
			産業組織論	半期							●		2				
			企業経済学	半期								●		2			
			環境経済論	半期							●		2				
			環境政策論	半期								●		2			
			都市経済学	半期							●		2				
			都市空間経済学	半期								●		2			
			データ解析	半期							●		2				
			計量経済学	半期								●		2			
			公共経済学	半期							●		2				
		公共選択論	半期								●		2				
		財政システム論	半期							●		2					
		財政政策論	半期								●		2				
		金融システム論	半期							●		2					
		金融政策論	半期								●		2				
		開発マクロ経済学	半期							●		2					
		開発ミクロ経済学	半期								●		2				

経済学部経済学科課程表
2019～2020年度入学生適用（その3）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修 ／ 選択 必修	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
専 門 教 育 科 目	第 2 類	コ ー ス 科 目 世界・日本・東北	情報経済論	半期					●		2					
			グローバル資本主義論	半期						●	2					
			前近代日本経済史	半期					●		2					
			近代日本経済史	半期						●	2					
			日本経済論	半期					●		2					
			日本産業論	半期						●	2					
			東北経済論	半期					●		2					
			東北開発論	半期						●	2					
			地域経済論	半期					●		2					
			経済立地論	半期						●	2					
			農業経済論Ⅰ	半期					●		2					
			農業経済論Ⅱ	半期						●	2					
			地方の財政	半期					●		2					
			政治経済論Ⅰ	半期					●		2					
			政治経済論Ⅱ	半期						●	2					
			西洋経済史Ⅰ	半期					●		2					
			西洋経済史Ⅱ	半期						●	2					
	第 3 類	総 合 研 究	総合演習	通年	●	●	4								◎	
			演習Ⅰ	通年			●	●	4							
			演習Ⅱ	通年					●	●	4					
			演習Ⅲ	通年								●	●	4		
			外国書講読Ⅰ	半期			●		2							
			外国書講読Ⅱ	半期				●	2							
			外国書講読Ⅲ	半期					●		2					
			外国書講読Ⅳ	半期						●	2					
			SeminarA	半期				●	2							
			SeminarB	半期					●		2					
			SeminarC	半期						●	2					
			経済学特殊講義Ⅰ	半期					●		2					
			経済学特殊講義Ⅱ	半期						●	2					
			経済学特殊講義Ⅲ	半期					●		2					
			経済学特殊講義Ⅳ	半期						●	2					
	第 4 類	1 系 2 系 資格講座	キャリア形成論	半期			●		2							
			公務員試験経済学講座Ⅰ	半期				●	2							
			公務員試験経済学講座Ⅱ	半期					●		2					
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ	半期				●	2							
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ	半期					●		2					
			Business and Financial EnglishⅠ	半期				●	2							
			Business and Financial EnglishⅡ	半期					●		2					
	第 5 類		海外研究Ⅰ	半期			●		2							
			海外研究Ⅱ	半期				●	2							
			簿記学Ⅰ	半期			●		2							
			簿記学Ⅱ	半期				●	2							
			民法Ⅰ	半期					●		2					
			民法Ⅱ	半期						●	2					
			会社法Ⅰ	半期					●		2					
			会社法Ⅱ	半期						●	2					
			経営学総論Ⅰ	半期					●		2					
			経営学総論Ⅱ	半期						●	2					

経済学部経済学科課程表
2019～2020年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修／ 選択 必修	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教科に関する科目 教育職員免許状の	日本史要論	半期				●		2								
	外国史要論	半期				●		2								
	地理学概説	半期				●		2								
	地誌学概説	半期					●	2								
	職業指導Ⅰ	半期									●		2			
	職業指導Ⅱ	半期										●	2			
教職等に関する科目	現代教職論	半期			2										◇	◇印は、教育職員免許状取得に必修。 ※印は、取得しようとする免許の種類 と教科によって履修方法が異なる。 (詳細は大学要覧「教職課程」を参照 のこと) 教育職員免許状を得るための履修方法 は、大学要覧「教職課程」を参照のこと。
	教育基礎論	半期	●		2										◇	
	教育の制度と経営	半期		●	2										◇	
	教育心理学	半期						2							◇	
	教育課程論	半期				●		2							◇	
	道德教育の理論と方法	半期						2							※	
	教育の方法と技術	半期						2							◇	
	教育相談の理論と方法	半期						2							◇	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							◇	
	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)	半期					●	2							※	
	社会・公民科教育法(概論・理論)	半期					●	2							※	
	社会・地理歴史科教育法(実践)	半期							●	2					※	
	社会・公民科教育法(実践)(実践)	半期							●	2					※	
	社会・地理歴史科教育法(応用)	半期							●		2				※	
	社会・公民科教育法(応用)	半期							●		2				※	
	社会科教育法(発展)	半期									2				※	
	商業科教育法(概論・理論)	半期							●		2				※	
	商業科教育法(実践・応用)	半期								●	2				※	
	特別支援教育論	半期									2				◇	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				◇	
	介護体験実習	通年									2				※	
	教育実習Ⅰ	通年											3		◇	
	教育実習Ⅱ	通年											2		※	
	教職実践演習(中・高)	半期										●	2		◇	

経済学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	必修科目 6単位を含む	10単位
		知的基礎		8単位
	学科教養科目			16単位
	小 計			34単位
地域教育科目		必修（地域の課題Ⅰ）		2単位
外国語科目	第1類	必修		4単位
専門教育科目	第1類	選択必修科目8単位を含む		24単位
	第2類 ＊1	所属コース		16単位
		他コースから各12単位		24単位
	第3類	総合演習		4単位
	小 計			68単位
地域教育科目 外国語科目第2類 保健体育科目 専門教育科目第1類～第5類 ＊2 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				16単位以上
合 計				124単位以上

- *1 専門教育科目第2類は、所属するコースの科目から16単位、他コースの科目から各12単位の修得が必要。
- *2 専門教育科目第4類2系から卒業要件単位として算入できる単位数は2単位までを限度とする。

経済学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

合	42単位以上	教養教育科目	TG ベーシック	14単位 (必修科目4単位を含む)
		外国語科目	第1類	英語ⅠA・英語ⅠB 2単位
		専門教育科目	第3類	総合演習4単位
			第1類	選択必修8単位
計		その他（学科教養科目、地域教育科目、専門教育科目第1類～第5類）		14単位以上

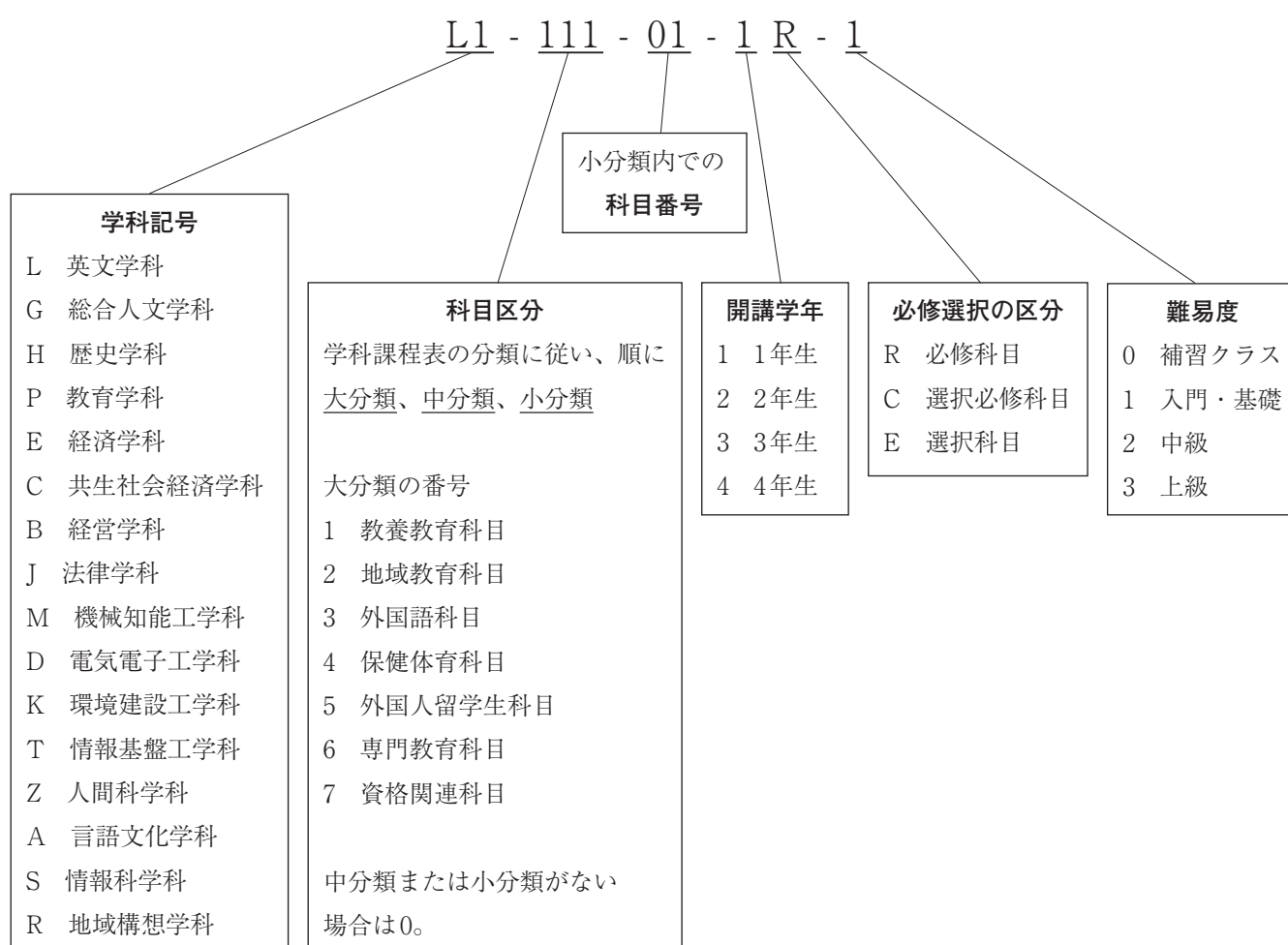
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ（その1）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、 キリスト教 の教えを踏 まえた考察 ができる	高度な知的 活動に必要 な汎用的諸 技能・能力 及び英語力 を活用でき る	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や価 値観に理解 を示すこと ができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	国内外の経 済状況を理 解し、経済 モデルを用 いて経済状 況および特 徴を説明で きる。	統計データ を活用して 経済状況を 分析でき る。	今日の経済 の動きを歴 史的背景か ら理解す る。	東北地域の 経済状況お よび特徴を 説明でき る。	今日の経済 が直面して いる問題が 何かを見出 し、改善策 を考えるこ とができ る。	経済社会に ついての思 想や理論の 概要を理解 する。
E0-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○							
E0-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○							
E0-111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○							
E0-111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○							
E0-111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○							
E0-111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○							
E0-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎							
E0-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎							
E0-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎							
E0-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎							
E0-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○							
E0-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎								
E0-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎								
E0-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○							
E0-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○							
E0-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎							
E0-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎								
E0-112-08-1E-1	研究・発表の技法		◎								
E0-121-01-1E-1	哲学			◎							
E0-121-02-1E-1	芸術論			◎							
E0-121-03-1E-1	歴史学			◎							
E0-121-04-3E-1	倫理学			◎							
E0-121-05-1E-1	文学			◎							
E0-121-06-1E-1	文化人類学			◎							
E0-121-07-1E-1	地理学			◎							
E0-122-01-1E-1	心理学			◎							
E0-122-02-1E-1	社会学			◎							
E0-122-03-1E-1	法学入門			◎							
E0-122-04-2E-1	日本国憲法			◎							
E0-122-05-1E-1	現代政治入門			◎							
E0-122-06-2E-1	社会福祉論			◎							
E0-122-07-2E-1	東北地域論			◎							
E0-123-01-1E-1	環境の科学			◎							
E0-123-02-1E-1	自然の科学			◎							
E0-123-03-2E-1	健康の科学			◎							
E0-123-04-2E-1	先端の科学と技術			◎							
E0-123-05-1E-1	生命の科学			◎							
E0-200-01-1E-1	震災と復興			○							◎
E0-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ										◎
E0-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ										◎
E0-200-04-3E-2	地域課題演習										◎
E0-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○							
E0-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○							
E0-310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○							
E0-310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○							
E0-320-01-1E-1	ドイツ語ⅠA		◎	○							
E0-320-02-1E-1	フランス語ⅠA		◎	○							
E0-320-03-1E-1	中国語ⅠA		◎	○							
E0-320-04-1E-1	ドイツ語ⅠB		◎	○							
E0-320-05-1E-1	フランス語ⅠB		◎	○							
E0-320-06-1E-1	中国語ⅠB		◎	○							
E0-320-07-2E-2	ドイツ語Ⅱ		◎	○							
E0-320-08-2E-2	フランス語Ⅱ		◎	○							
E0-320-09-2E-2	中国語Ⅱ		◎	○							
E0-320-10-3E-2	韓国・朝鮮語		◎	○							
E0-320-11-3E-2	外国語コミュニケーション		◎	○							
E0-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎								
E0-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○							
E0-400-01-2E-1	体育講義			◎							
E0-400-02-2E-1	スポーツ実技			◎							
E0-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○							
E0-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○							
E0-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○							
E0-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○							
E0-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○							
E0-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○							
E0-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○							

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、教 の教えを踏 まえた考察 ができる	高度な知的 活動に必要な汎用的諸 技能・能力 及び英語力 を活用でき る	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や価 値観に理解 を示すこと ができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	国内外の経 済状況を理 解し、経済 モデルを用 いて経済状 況および特 徴を説明で きる。	統計データ を活用して 経済状況を 分析できる 。	今日の経済 の動きを歴 史的背景か ら理解す る。	東北地域の 経済状況お よび特徴を 説明できる 。	今日の経済 が直面して いる問題が 何かを見出 し、改善策 を考えるこ とができる 。	経済社会に ついての思 想や理論の 概要を理解 する。
E0-610-01-1C-1	ミクロ経済学入門Ⅰ		◎		○						
E0-610-02-1C-1	ミクロ経済学入門Ⅱ		◎		○						
E0-610-03-1C-1	マクロ経済学入門Ⅰ				◎				○		
E0-610-04-1C-1	マクロ経済学入門Ⅱ				◎				○		
E0-610-05-1C-1	資本主義経済入門Ⅰ						○			◎	
E0-610-06-1C-1	資本主義経済入門Ⅱ						○			◎	
E0-610-07-2C-1	資本主義経済理論Ⅰ						○			◎	
E0-610-08-2C-1	資本主義経済理論Ⅱ						○			◎	
E0-610-09-1E-1	経済統計学Ⅰ			○		◎					
E0-610-10-1E-1	経済統計学Ⅱ			○		◎					
E0-610-11-1E-1	情報リテラシーⅠ					◎					○
E0-610-12-1E-1	情報リテラシーⅡ					◎					○
E0-610-13-2E-1	ミクロ経済政策論			◎					○		
E0-610-14-2E-1	マクロ経済政策論			◎					○		
E0-610-15-2E-1	国際貿易論			◎	○						
E0-610-16-2E-1	貿易政策論			◎	○						
E0-610-17-2E-1	財政学Ⅰ			◎					○		
E0-610-18-2E-1	財政学Ⅱ			◎					○		
E0-610-19-2E-1	金融論Ⅰ			○	◎						
E0-610-20-2E-1	金融論Ⅱ			○	◎						
E0-610-21-2E-1	日本経済入門			◎					○		
E0-610-22-2E-1	経済数学				◎						
E0-621-01-3E-2	ミクロ経済学Ⅰ				◎				○		
E0-621-02-3E-2	ミクロ経済学Ⅱ				◎				○		
E0-621-03-3E-2	マクロ経済学Ⅰ				◎				○		
E0-621-04-3E-2	マクロ経済学Ⅱ				◎				○		
E0-621-05-3E-2	経済学史入門						○			◎	
E0-621-06-3E-2	経済学史						○			◎	
E0-621-07-3E-2	経済思想史入門						○			◎	
E0-621-08-3E-2	経済思想史						○			◎	
E0-621-09-3E-2	経済倫理学						○			◎	
E0-621-10-3E-2	現代の経済と倫理						○			◎	
E0-621-11-3E-2	カオス時系列解析			◎	○						
E0-621-12-3E-2	複雑系経済学			◎	○						
E0-621-13-3E-2	ゲーム理論			◎					○		
E0-621-14-3E-2	行動経済学				◎						
E0-621-15-3E-2	実験経済学				◎				○		
E0-621-16-3E-2	経済成長理論				◎				○		
E0-621-17-3E-2	経済変動理論				◎				○		
E0-622-01-3E-2	外国為替論			◎	○						
E0-622-02-3E-2	国際金融論			◎	○						
E0-622-03-3E-2	産業組織論				◎				○		
E0-622-04-3E-2	企業経済学				◎				○		
E0-622-05-3E-2	環境経済論								◎	○	
E0-622-06-3E-2	環境政策論								◎	○	
E0-622-07-3E-2	都市経済学				◎				◎		
E0-622-08-3E-2	都市空間経済学				◎				◎		
E0-622-09-3E-2	データ解析			◎		○					
E0-622-10-3E-2	計量経済学			◎		○					
E0-622-11-3E-2	公共経済学			◎					○		
E0-622-12-3E-2	公共選択論			◎					○		
E0-622-13-3E-2	財政システム論			◎					○		
E0-622-14-3E-2	財政政策論			◎					○		
E0-622-15-3E-2	金融システム論			◎			○				
E0-622-16-3E-2	金融政策論				◎				○		
E0-622-17-3E-2	開発マクロ経済学			◎	○						
E0-622-18-3E-2	開発ミクロ経済学			◎	○						
E0-623-01-3E-2	情報経済論			◎			○				
E0-623-02-3E-2	グローバル資本主義論			◎			○				
E0-623-03-3E-3	前近代日本経済史					○	◎				
E0-623-04-3E-3	近代日本経済史					○	◎				
E0-623-05-3E-2	日本経済論			◎					○		
E0-623-06-3E-2	日本産業論			◎					○		
E0-623-07-3E-2	東北経済論			◎			○	◎	○		
E0-623-08-3E-2	東北開発論			○			○	◎	○		
E0-623-09-3E-2	地域経済論							◎	○		
E0-623-10-3E-2	経済立地論							◎	○		
E0-623-11-3E-2	農業経済論Ⅰ						◎		○		
E0-623-12-3E-2	農業経済論Ⅱ						◎		○		
E0-623-13-3E-2	地方の財政					○			◎		
E0-623-14-3E-2	政治経済論Ⅰ						◎			○	
E0-623-15-3E-2	政治経済論Ⅱ						◎			○	
E0-623-16-3E-2	西洋経済史Ⅰ						◎		○		
E0-623-17-3E-2	西洋経済史Ⅱ						◎		○		

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ（その3）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、 キリスト教 の教えを踏 まえた考察 ができる	高度な知的 活動に必要 な汎用的諸 技能・能力 及び英語力 を活用でき る	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や価 値観に理解 を示すこと ができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	国内外の経 済状況を理 解し、経済 モデルを用 いて経済状 況および特 徴を説明で きる。	統計データ を活用して 経済状況を 分析でき る。	今日の経済 の動きを歴 史的背景か ら理解す る。	東北地域の 経済状況お よび特徴を 説明でき る。	今日の経済 が直面して いる問題が 何かを見出 し、改善策 を考えるこ とができる	経済社会に ついての思 想や理論の 概要を理解 する。
E0-630-01-1R-1	総合演習										◎
E0-630-02-2E-1	演習Ⅰ										◎
E0-630-03-3E-2	演習Ⅱ										◎
E0-630-04-4E-3	演習Ⅲ										◎
E0-630-05-2E-1	外国書講読Ⅰ		◎								
E0-630-06-2E-1	外国書講読Ⅱ		◎								
E0-630-07-3E-2	外国書講読Ⅲ		◎								
E0-630-08-3E-2	外国書講読Ⅳ		◎								
E0-630-09-2E-1	SeminarA		◎								
E0-630-10-3E-2	SeminarB		◎								
E0-630-11-3E-2	SeminarC		◎								
E0-630-12-3E-2	経済学特殊講義Ⅰ			◎							
E0-630-13-3E-2	経済学特殊講義Ⅱ			◎							
E0-630-14-3E-2	経済学特殊講義Ⅲ			◎							
E0-630-15-3E-2	経済学特殊講義Ⅳ			◎							
E0-641-01-2E-1	キャリア形成論			◎							
E0-642-01-2E-1	公務員試験経済学講座Ⅰ			◎							
E0-642-02-3E-2	公務員試験経済学講座Ⅱ			◎							
E0-642-03-2E-1	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ			◎							
E0-642-04-3E-2	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ			◎							
E0-642-05-2E-1	Business and Financial EnglishⅠ		◎								
E0-642-06-3E-2	Business and Financial EnglishⅡ		◎								
E0-650-01-2E-1	海外研究Ⅰ		◎								
E0-650-02-2E-1	海外研究Ⅱ		◎								
E0-650-03-2E-1	簿記学Ⅰ			◎							
E0-650-04-2E-1	簿記学Ⅱ			◎							
E0-650-05-3E-2	民法Ⅰ			◎							
E0-650-06-3E-2	民法Ⅱ			◎							
E0-650-07-3E-2	会社法Ⅰ			◎							
E0-650-08-3E-2	会社法Ⅱ			◎							
E0-650-09-3E-2	経営学総論Ⅰ			◎							
E0-650-10-3E-2	経営学総論Ⅱ			◎							
E0-701-01-2E-1	日本史要論			◎							
E0-701-02-2E-1	外国史要論			◎							
E0-701-03-2E-1	地理学概説			◎							
E0-701-04-2E-1	地誌学概説			◎							
E0-701-05-4E-2	職業指導Ⅰ			◎							
E0-701-06-4E-2	職業指導Ⅱ			◎							
E0-702-01-1R-1	現代教職論			◎							
E0-702-02-1R-1	教育基礎論			◎							
E0-702-03-1R-1	教育の制度と経営			◎							
E0-702-04-2R-2	教育心理学			◎							
E0-702-05-2R-2	教育課程論			◎							
E0-702-06-2R-2	道德教育の理論と方法			◎							
E0-702-07-2R-2	教育の方法と技術			◎							
E0-702-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎							
E0-702-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎							
E0-702-10-2R-3	社会・地理歴史科教育法（概論・理論）			◎					◎		
E0-702-11-2R-3	社会・公民科教育法（概論・理論）			◎					◎		
E0-702-12-3R-3	社会・地理歴史科教育法（実践）			◎					◎		
E0-702-13-3R-3	社会・公民科教育法（実践）			◎					◎		
E0-702-14-3E-3	社会・地理歴史科教育法（応用）			◎					◎		
E0-702-15-3R-3	社会・公民科教育法（応用）			◎					◎		
E0-702-16-3R-3	社会科教育法（発展）			◎					◎		
E0-702-17-3R-3	商業科教育法（概論・理論）			◎					◎		
E0-702-18-3R-3	商業科教育法（実践・応用）			◎					◎		
E0-702-19-3R-3	特別支援教育論			◎					◎		
E0-702-20-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			◎					◎		
E0-702-21-3R-2	介護体験実習			◎							
E0-702-22-4R-3	教育実習Ⅰ								◎		◎
E0-702-23-4R-3	教育実習Ⅱ								◎		◎
E0-702-24-4R-3	教職実践演習（中・高）								◎		◎

経済学部経済学科課程表

2017(平成29)～2018(平成30)年度入学生適用(その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	必修 ／ 選択 必修	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目
教 養 教 育 科 目	T G ベ ー シ ッ ク	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2									◎	4科目のうち1科目2単位必修。 計4単位まで卒業単位に算入することが できる。	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									◎		
			キリスト教A（キリスト教と倫理）	半期								2						
			キリスト教B（キリスト教と宗教）	半期								2						
			キリスト教C（キリスト教と文化）	半期								2						
		キリスト教D（キリスト教と現代社会）	半期									2						
		市民社会を生きる	半期	○	○	2												
		地球社会を生きる	半期				○	○	2									
		科学技術社会を生きる	半期				○	○	2									
		キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2												
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期						○	○	2							
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期				○	○	2									
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2												
		メディア・リテラシー	半期				○	○	2									
		読解・作文の技法	半期	●		2												
		研究・発表の技法	半期		●	2												
	学 科 教 養 科 目	人 文 系	哲学	半期	○	○	2											
			芸術論	半期	○	○	2											
			歴史学	半期	○	○	2											
			倫理学	半期						○	○	2						
			文学	半期	○	○	2											
			文化人類学	半期	○	○	2											
			地理学	半期	○	○	2											
		社 会 系	心理学	半期	○	○	2											
			社会学	半期	○	○	2											
			法学入門	半期	○	○	2											
			日本国憲法	半期				○	○	2								
			現代政治入門	半期	○	○	2											
			社会福祉論	半期				○	○	2								
			東北地域論	半期				○	○	2								
		自 然 系	環境の科学	半期	○	○	2											
			自然の科学	半期	○	○	2											
			健康の科学	半期				○	○	2								
			先端の科学と技術	半期				○	○	2								
	生命の科学	半期	○	○	2													
	地域教育科目	震災と復興			半期	○	○	2										
地域の課題Ⅰ			半期				●		2					◎				
地域の課題Ⅱ			半期					●	2									
地域課題演習			通年								4							
外 国 語 科 目	第 1 類	英語Ⅰ A	半期	●		1										◎		
		英語Ⅰ B	半期		●	1										◎		
		英語Ⅱ A	半期				●		1							◎		
		英語Ⅱ B	半期					●	1							◎		
	第 2 類	ドイツ語Ⅰ A	半期	●		2												
		フランス語Ⅰ A	半期	●		2												
		中国語Ⅰ A	半期	●		2												
		ドイツ語Ⅰ B	半期		●	2												
		フランス語Ⅰ B	半期		●	2												
		中国語Ⅰ B	半期		●	2												
		ドイツ語Ⅱ	半期				●		2									
		フランス語Ⅱ	半期				●		2									
		中国語Ⅱ	半期				●		2									
		韓国・朝鮮語	半期								●		2					
	外国語コミュニケーション	半期							●			2						
	第 3 類	ベーシック英語	半期	●		1											「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語Ⅰ A」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業単位に含まない。	
		英語Ⅲ	半期									1						
保健体育科目	体育講義			半期				○	○	2								
	スポーツ実技			通年				●	●	2								
外 国 人 留 学 生 科 目	第 1 類	日本事情A	半期			2												
		日本事情B	半期			2												
		日本事情C	半期			2												
	第 2 類	日本語Ⅰ A	半期	●		1												
		日本語Ⅰ B	半期		●	1												
		日本語Ⅱ A	半期				●		1									
日本語Ⅱ B	半期					●		1										

経済学部経済学科課程表

2017(平成29)～2018(平成30)年度入学生適用(その2)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	必修 ／ 選択 必修	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
第 1 類	コア (基礎科目)	ミクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2									}	◎ 4つのⅠより2科目以上、 4つのⅡより2科目以上 選択必修	
		ミクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2											
		マクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2											
		マクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2											
		資本主義経済入門Ⅰ	半期	●		2											
		資本主義経済入門Ⅱ	半期		●	2											
		資本主義経済理論Ⅰ	半期				●		2								
		資本主義経済理論Ⅱ	半期					●	2								
		経済統計学Ⅰ	半期	●		2											
		経済統計学Ⅱ	半期		●	2											
		情報リテラシーⅠ	半期	●		2											
		情報リテラシーⅡ	半期		●	2											
		ミクロ経済政策論	半期				●		2								
		マクロ経済政策論	半期					●	2								
		国際貿易論	半期				●		2								
		貿易政策論	半期					●	2								
		財政学Ⅰ	半期				●		2								
		財政学Ⅱ	半期					●	2								
		金融論Ⅰ	半期				●		2								
		金融論Ⅱ	半期					●	2								
		日本経済入門	半期				●		2								
		経済数学	半期					●	2								
専 門 教 育 科 目	第 2 類	理 論 ・ 思 想	ミクロ経済学Ⅰ	半期						●		2			}	所属コースから8科目以上、 他コースから各6科目以上 を選択すること	
			ミクロ経済学Ⅱ	半期							●	2					
			マクロ経済学Ⅰ	半期						●		2					
			マクロ経済学Ⅱ	半期							●	2					
			経済学史入門	半期						●		2					
			経済学史	半期							●	2					
			経済思想史入門	半期						●		2					
			経済思想史	半期							●	2					
			経済倫理学	半期						●		2					
			現代の経済と倫理	半期							●	2					
			カオス時系列解析	半期						●		2					
			複雑系経済学	半期							●	2					
			ゲーム理論	半期						●		2					
			行動経済学	半期						●		2					
			実験経済学	半期							●	2					
		コ ー ス 科 目	経済成長理論	半期						●		2					
			経済変動理論	半期							●	2					
			外国為替論	半期						●		2					
			国際金融論	半期							●	2					
			産業組織論	半期						●		2					
			企業経済学	半期							●	2					
			環境経済論	半期						●		2					
			環境政策論	半期							●	2					
			都市経済学	半期						●		2					
			都市空間経済学	半期							●	2					
			データ解析	半期						●		2					
			計量経済学	半期							●	2					
			公共経済学	半期						●		2					
			公共選択論	半期							●	2					
			財政システム論	半期						●		2					
		産 業 ・ 政 策	財政政策論	半期							●	2					
			金融システム論	半期						●		2					
			金融政策論	半期							●	2					
			開発マクロ経済学	半期						●		2					
			開発ミクロ経済学	半期							●	2					

経済学部経済学科課程表

2017(平成29)～2018(平成30)年度入学生適用(その3)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修 ／ 選択 必修	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
専 門 教 育 科 目	第 2 類	コ ー ス 科 目 世界・日本・東北	情報経済論	半期					●		2					
			グローバル資本主義論	半期						●	2					
			前近代日本経済史	半期					●		2					
			近代日本経済史	半期						●	2					
			日本経済論	半期					●		2					
			日本産業論	半期						●	2					
			東北経済論	半期					●		2					
			東北開発論	半期						●	2					
			地域経済論	半期					●		2					
			経済立地論	半期						●	2					
			農業経済論Ⅰ	半期					●		2					
			農業経済論Ⅱ	半期						●	2					
			地方の財政	半期					●		2					
			政治経済論Ⅰ	半期					●		2					
			政治経済論Ⅱ	半期						●	2					
			西洋経済史Ⅰ	半期					●		2					
			西洋経済史Ⅱ	半期						●	2					
	第 3 類	総 合 研 究	総合演習	通年	●	●	4								◎	
			演習Ⅰ	通年			●	●	4							
			演習Ⅱ	通年					●	●	4					
			演習Ⅲ	通年								●	●	4		
			外国書講読Ⅰ	半期			●	2								
			外国書講読Ⅱ	半期				●	2							
			外国書講読Ⅲ	半期					●		2					
			外国書講読Ⅳ	半期						●	2					
			SeminarA	半期				●	2							
			SeminarB	半期					●		2					
			SeminarC	半期						●	2					
			経済学特殊講義Ⅰ	半期					●		2					
			経済学特殊講義Ⅱ	半期						●	2					
			経済学特殊講義Ⅲ	半期					●		2					
			経済学特殊講義Ⅳ	半期						●	2					
	第 4 類	1 系 2 系 資格講座	キャリア形成論	半期			●	2								
			公務員試験経済学講座Ⅰ	半期				●	2							
			公務員試験経済学講座Ⅱ	半期					●		2					
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ	半期				●	2							
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ	半期					●		2					
			Business and Financial EnglishⅠ	半期				●	2							
			Business and Financial EnglishⅡ	半期					●		2					
	第 5 類		海外研究Ⅰ	半期			●	2								
			海外研究Ⅱ	半期				●	2							
			簿記学Ⅰ	半期			●	2								
			簿記学Ⅱ	半期				●	2							
			民法Ⅰ	半期					●		2					
			民法Ⅱ	半期						●	2					
			会社法Ⅰ	半期					●		2					
			会社法Ⅱ	半期						●	2					
			経営学総論Ⅰ	半期					●		2					
			経営学総論Ⅱ	半期						●	2					

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			必修 ／ 選択 必修	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教科に関する科目 教育職員免許状の	日本史要論	半期				●		2								
	外国史要論	半期				●		2								
	地理学概説	半期				●		2								
	地誌学概説	半期					●	2								
	職業指導Ⅰ	半期										●		2		
	職業指導Ⅱ	半期											●	2		
教職等に関する科目	現代教職論	半期	●												◇	◇印は、教育職員免許状取得に必修。 ☆印は、中学校教諭免許状取得に必修。 教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧(教職課程)を参照のこと。
	教育原理	通年	●	●	4										◇	
	教育心理学	半期					●	2							◇	
	教育課程論	半期				●		2							◇	
	教科教育法Ⅰ(社会・地理歴史)	半期					●	2							◇	
	道德教育の理論と方法	半期					●	2							☆	
	教育方法	半期				●		2							◇	
	教育の相談と指導Ⅰ	半期				●		2							◇	
	教育の相談と指導Ⅱ	半期					●	2							◇	
	教科教育法Ⅰ(社会・公民)	半期							●		2				◇	
	教科教育法Ⅱ(社会・地理歴史)	半期								●	2				◇	
	教科教育法Ⅱ(社会・公民)	半期								●	2				◇	
	教科教育法Ⅲ(社会・公民)	半期								●	2				◇	
	教科教育法Ⅳ(社会)	半期									2					
	教科教育法Ⅰ(商業)	半期							●		2				◇	
	教科教育法Ⅲ(商業)	半期								●	2				◇	
	特別活動の理論と方法	半期								●	2				◇	
	介護体験実習	通年							●	●	2				☆	
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3	◇	
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2	☆	
	教職実践演習(中・高)	半期											●	2	◇	

経済学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	必修科目 6単位を含む	10単位
		知的基礎		10単位
	学科教養科目			18単位
	小 計			38単位
地域教育科目		必修（地域の課題Ⅰ）		2単位
外国語科目	第1類	必修		4単位
専門教育科目	第1類	選択必修科目8単位を含む		24単位
	第2類 *1	所属コース		16単位
		他コースから各12単位		24単位
	第3類	総合演習		4単位
	小 計			68単位
地域教育科目 外国語科目第2類 保健体育科目 専門教育科目第1類～第5類 *2 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				12単位以上
合 計				124単位以上

*1 専門教育科目第2類は、所属するコースの科目から16単位、他コースの科目から各12単位の修得が必要。

*2 専門教育科目第4類2系から卒業要件単位として算入できる単位数は2単位までを限度とする。

経済学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

合	48単位 以上	教養教育科目	TG ベーシック	16 単位 (必修科目 4 単位を含む)
		外国語科目	第 1 類	4 単位
		専門教育科目	第 3 類	総合演習 4 単位
			第 1 類	選択必修 8 単位
計		その他（学科教養科目、地域教育科目、専門教育科目第 1 類～第 5 類）		16 単位以上

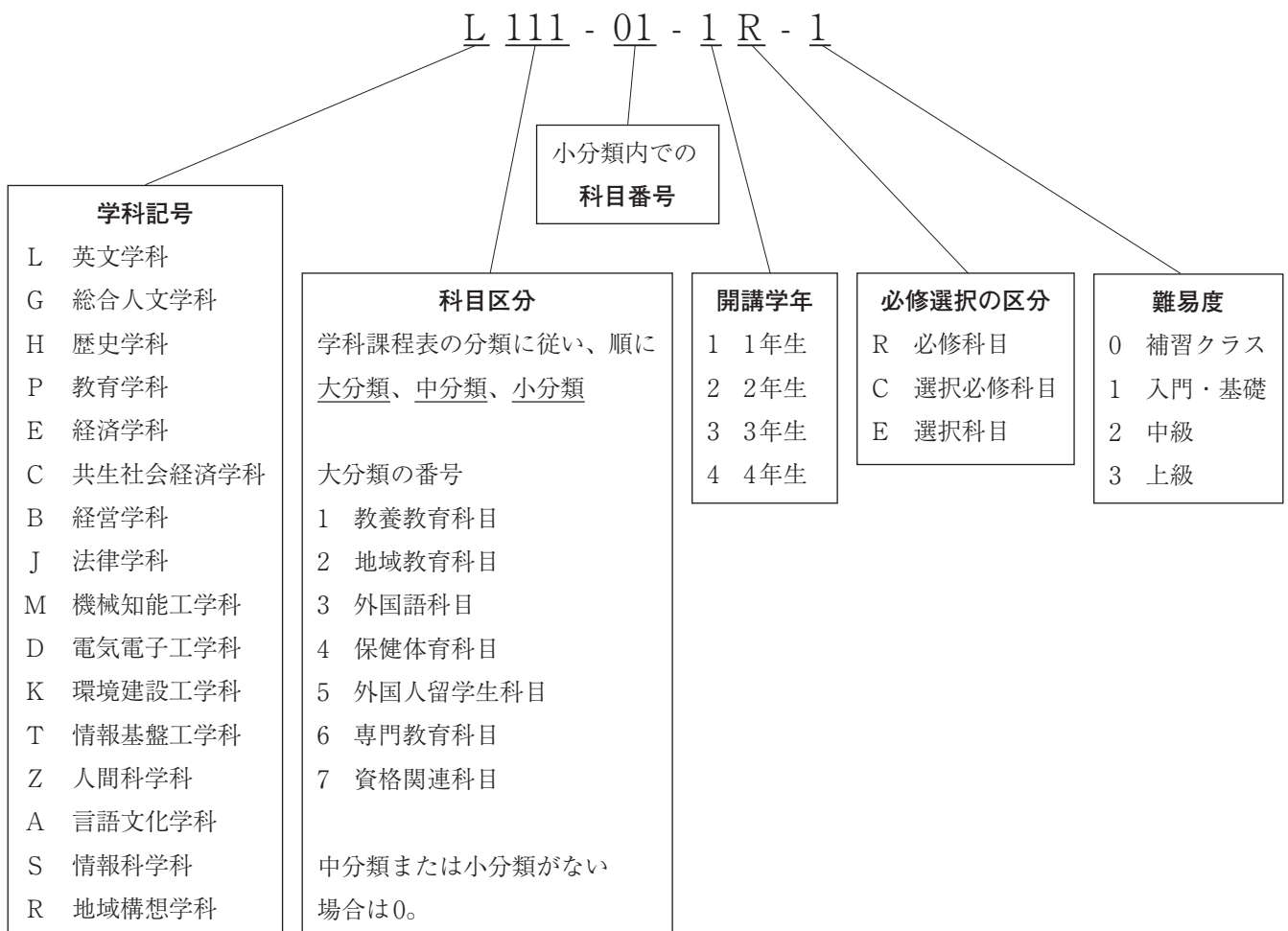
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目について◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



経済学部 経済学科 カリキュラムマップ（その1）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、 キリスト教 の教えを踏 まえた考察 ができる	高度な知的 活動に必要 な汎用的諸 技能・能力 及び英語力 を活用でき る	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や価 値観に理解 を示すこと ができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	国内外の経 済状況を理 解し、経済 モデルを用 いて経済状 況および特 徴を説明で きる。	統計データ を活用して 経済状況を 分析でき る。	今日の経済 の動きを歴 史的背景か ら理解す る。	東北地域の 経済状況お よび特徴を 説明でき る。	今日の経済 が直面して いる問題が 何かを見出 し、改善策 を考えるこ とができ る。	経済社会に ついての思 想や理論の 概要を理解 する。
E111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○							
E111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○							
E111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○							
E111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○							
E111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○							
E111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○							
E111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎							
E111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎							
E111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎							
E111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎							
E112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○							
E112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎								
E112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎								
E112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○							
E112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○							
E112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎							
E112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎								
E112-08-1E-1	研究・発表の技法		◎								
E121-01-1E-1	哲学			◎							
E121-02-1E-1	芸術論			◎							
E121-03-1E-1	歴史学			◎							
E121-04-3E-1	倫理学			◎							
E121-05-1E-1	文学			◎							
E121-06-1E-1	文化人類学			◎							
E121-07-1E-1	地理学			◎							
E122-01-1E-1	心理学			◎							
E122-02-1E-1	社会学			◎							
E122-03-1E-1	法学入門			◎							
E122-04-2E-1	日本国憲法			◎							
E122-05-1E-1	現代政治入門			◎							
E122-06-2E-1	社会福祉論			◎							
E122-07-2E-1	東北地域論			◎							
E123-01-1E-1	環境の科学			◎							
E123-02-1E-1	自然の科学			◎							
E123-03-2E-1	健康の科学			◎							
E123-04-2E-1	先端の科学と技術			◎							
E123-05-1E-1	生命の科学			◎							
E200-01-1E-1	震災と復興			○							◎
E200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ										◎
E200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ										◎
E200-04-3E-2	地域課題演習										◎
E310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○							
E310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○							
E310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○							
E310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○							
E320-01-1E-1	ドイツ語ⅠA		◎	○							
E320-02-1E-1	フランス語ⅠA		◎	○							
E320-03-1E-1	中国語ⅠA		◎	○							
E320-04-1E-1	ドイツ語ⅠB		◎	○							
E320-05-1E-1	フランス語ⅠB		◎	○							
E320-06-1E-1	中国語ⅠB		◎	○							
E320-07-2E-2	ドイツ語Ⅱ		◎	○							
E320-08-2E-2	フランス語Ⅱ		◎	○							
E320-09-2E-2	中国語Ⅱ		◎	○							
E320-10-3E-2	韓国・朝鮮語		◎	○							
E320-11-3E-2	外国語コミュニケーション		◎	○							
E330-01-1E-0	ベーシック英語		◎								
E330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○							
E400-01-2E-1	体育講義			◎							
E400-02-2E-1	スポーツ実技			◎							
E510-01-1E-1	日本事情A		◎	○							
E510-02-1E-1	日本事情B		◎	○							
E510-03-1E-1	日本事情C		◎	○							
E520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○							
E520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○							
E520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○							
E520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○							

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ（その2）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)									
		現代をよく 生きること について、 キリスト教 の教えを踏 まえた考察 ができる	高度な知的 活動に必要 な汎用的諸 技能・能力 及び英語力 を活用でき る	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や価 値観に理解 を示すこと ができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	国内外の経 済状況を理 解し、経済 モデルを用 いて経済状 況および特 徴を説明で きる。	統計データ を活用して 経済状況を 分析でき る。	今日の経済 の動きを歴 史的背景か ら理解す る。	東北地域の 経済状況お よび特徴を 説明でき る。	今日の経済 が直面して いる問題が 何かを見出 し、改善策 を考えるこ とができる	経済社会に ついての思 想や理論の 概要を理解 する。
E610-01-1C-1	ミクロ経済学入門Ⅰ		◎		○						
E610-02-1C-1	ミクロ経済学入門Ⅱ		◎		○						
E610-03-1C-1	マクロ経済学入門Ⅰ				◎				○		
E610-04-1C-1	マクロ経済学入門Ⅱ				◎				○		
E610-05-1C-1	資本主義経済入門Ⅰ						○			◎	
E610-06-1C-1	資本主義経済入門Ⅱ						○			◎	
E610-07-2C-1	資本主義経済理論Ⅰ						○			◎	
E610-08-2C-1	資本主義経済理論Ⅱ						○			◎	
E610-09-1E-1	経済統計学Ⅰ			○		◎					
E610-10-1E-1	経済統計学Ⅱ			○		◎					
E610-11-1E-1	情報リテラシーⅠ					◎					○
E610-12-1E-1	情報リテラシーⅡ					◎					○
E610-13-2E-1	ミクロ経済政策論			◎					○		
E610-14-2E-1	マクロ経済政策論			◎					○		
E610-15-2E-1	国際貿易論			◎	○						
E610-16-2E-1	貿易政策論			◎	○						
E610-17-2E-1	財政学Ⅰ			◎					○		
E610-18-2E-1	財政学Ⅱ			◎					○		
E610-19-2E-1	金融論Ⅰ			○	◎						
E610-20-2E-1	金融論Ⅱ			○	◎						
E610-21-2E-1	日本経済入門			◎					○		
E610-22-2E-1	経済数学				◎				○		
E621-01-3E-2	ミクロ経済学Ⅰ				◎				○		
E621-02-3E-2	ミクロ経済学Ⅱ				◎				○		
E621-03-3E-2	マクロ経済学Ⅰ				◎				○		
E621-04-3E-2	マクロ経済学Ⅱ				◎				○		
E621-05-3E-2	経済学史入門						○			◎	
E621-06-3E-2	経済学史						○			◎	
E621-07-3E-2	経済思想史入門						○			◎	
E621-08-3E-2	経済思想史						○			◎	
E621-09-3E-2	経済倫理学						○			◎	
E621-10-3E-2	現代の経済と倫理						○			◎	
E621-11-3E-2	カオス時系列解析			◎	○						
E621-12-3E-2	複雑系経済学			◎	○						
E621-13-3E-2	ゲーム理論			◎					○		
E621-14-3E-2	行動経済学				◎				○		
E621-15-3E-2	実験経済学				◎				○		
E621-16-3E-2	経済成長理論				◎				○		
E621-17-3E-2	経済変動理論				◎				○		
E622-01-3E-2	外国為替論			◎	○						
E622-02-3E-2	国際金融論			◎	○						
E622-03-3E-2	産業組織論				◎				○		
E622-04-3E-2	企業経済学				◎				○		
E622-05-3E-2	環境経済論								◎	○	
E622-06-3E-2	環境政策論								◎	○	
E622-07-3E-2	都市経済学				◎				◎		
E622-08-3E-2	都市空間経済学				◎				◎		
E622-09-3E-2	データ解析			◎		○					
E622-10-3E-2	計量経済学			◎		○					
E622-11-3E-2	公共経済学			◎					○		
E622-12-3E-2	公共選択論			◎					○		
E622-13-3E-2	財政システム論			◎					○		
E622-14-3E-2	財政政策論			◎					○		
E622-15-3E-2	金融システム論			◎			○				
E622-16-3E-2	金融政策論				◎				○		
E622-17-3E-2	開発マクロ経済学			◎	○						
E622-18-3E-2	開発ミクロ経済学			◎	○						
E623-01-3E-2	情報経済論			◎			○				
E623-02-3E-2	グローバル資本主義論			◎			○				
E623-03-3E-3	前近代日本経済史					○	◎				
E623-04-3E-3	近代日本経済史					○	◎				
E623-05-3E-2	日本経済論			◎					○		
E623-06-3E-2	日本産業論			◎					○		
E623-07-3E-2	東北経済論			○			○	◎	○		
E623-08-3E-2	東北開発論			○			○	◎	○		
E623-09-3E-2	地域経済論							◎			
E623-10-3E-2	経済立地論							◎			
E623-11-3E-2	農業経済論Ⅰ						◎		○		
E623-12-3E-2	農業経済論Ⅱ						◎		○		
E623-13-3E-2	地方の財政					○			◎		
E623-14-3E-2	政治経済論Ⅰ						◎			○	
E623-15-3E-2	政治経済論Ⅱ						◎			○	
E623-16-3E-2	西洋経済史Ⅰ						◎		○		
E623-17-3E-2	西洋経済史Ⅱ						◎		○		

経済学部 経済学科 カリキュラムマップ（その3）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)										課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる							
		国内外の経済状況を理解し、経済モデルを用いて経済状況および特徴を説明できる。	統計データを活用して経済状況を分析できる。	今日の経済の動きを歴史的背景から理解する。	東北地域の経済状況および特徴を説明できる。	今日の経済が直面している問題が何かを見出し、改善策を考えることができる。	経済社会についての思想や理論の概要を理解する。					
E630-01-1R-1	総合演習										◎	
E630-02-2E-1	演習Ⅰ										◎	
E630-03-3E-2	演習Ⅱ										◎	
E630-04-4E-3	演習Ⅲ										◎	
E630-05-2E-1	外国書講読Ⅰ		◎									
E630-06-2E-1	外国書講読Ⅱ		◎									
E630-07-3E-2	外国書講読Ⅲ		◎									
E630-08-3E-2	外国書講読Ⅳ		◎									
E630-09-2E-1	SeminarA		◎									
E630-10-3E-2	SeminarB		◎									
E630-11-3E-2	SeminarC		◎									
E630-12-3E-2	経済学特殊講義Ⅰ			◎								
E630-13-3E-2	経済学特殊講義Ⅱ			◎								
E630-14-3E-2	経済学特殊講義Ⅲ			◎								
E630-15-3E-2	経済学特殊講義Ⅳ			◎								
E641-01-2E-1	キャリア形成論			◎								
E642-01-2E-1	公務員試験経済学講座Ⅰ			○								
E642-02-3E-2	公務員試験経済学講座Ⅱ			○								
E642-03-2E-1	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ			○								
E642-04-3E-2	ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ			○								
E642-05-2E-1	Business and Financial EnglishⅠ		◎									
E642-06-3E-2	Business and Financial EnglishⅡ		◎									
E650-01-2E-1	海外研究Ⅰ		◎									
E650-02-2E-1	海外研究Ⅱ		◎									
E650-03-2E-1	簿記学Ⅰ			○								
E650-04-2E-1	簿記学Ⅱ			○								
E650-05-3E-2	民法Ⅰ			○								
E650-06-3E-2	民法Ⅱ			○								
E650-07-3E-2	会社法Ⅰ			○								
E650-08-3E-2	会社法Ⅱ			○								
E650-09-3E-2	経営学総論Ⅰ			○								
E650-10-3E-2	経営学総論Ⅱ			○								
E701-01-2E-1	日本史要論			◎								
E701-02-2E-1	外国史要論			◎								
E701-03-2E-1	地理学概説			◎								
E701-04-2E-1	地誌学概説			◎								
E701-05-4E-2	職業指導Ⅰ			◎								
E701-06-4E-2	職業指導Ⅱ			◎								
E702-01-1R-1	現代教職論			◎								
E702-02-1R-1	教育原理			◎								
E702-03-2R-1	教育心理学			◎								
E702-04-2R-1	教育課程論			◎								
E702-05-2R-1	教科教育法Ⅰ（社会・地理歴史）			◎								
E702-06-2R-1	道徳教育の理論と方法			◎								
E702-07-2R-1	教育方法			◎								
E702-08-2R-1	教育の相談と指導Ⅰ			◎								
E702-09-2R-1	教育の相談と指導Ⅱ			◎								
E702-10-3R-2	教科教育法Ⅰ（社会・公民）			◎						○		
E702-11-3R-2	教科教育法Ⅱ（社会・地理歴史）			◎						○		
E702-12-3R-2	教科教育法Ⅱ（社会・公民）			◎						○		
E702-13-3R-2	教科教育法Ⅲ（社会・公民）			◎						○		
E702-14-3E-2	教科教育法Ⅳ（社会）			◎						○		
E702-15-3R-2	教科教育法Ⅰ（商業）			◎						○		
E702-16-3R-2	教科教育法Ⅲ（商業）			◎						○		
E702-17-3R-2	特別活動の理論と方法			◎								
E702-18-3R-2	介護体験実習			◎								
E702-19-4R-2	教育実習Ⅰ			○							◎	
E702-20-4R-2	教育実習Ⅱ			○							◎	
E702-21-4R-2	教職実践演習（中・高）			○							◎	

経済学部経済学科課程表

2013(平成25)～2016(平成28)年度入学生適用(その1)

※開講学年前期後期欄
 ●－原則としてその学期で開講。
 ○○－前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
教 養 教 育 科 目	第 1 類 (TGベータシグ)	人間的基礎教育	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎	
			キリスト教学A (キリスト教と倫理)	半期							○	○	2			} 4科目のうち1科目2単位必修。 計4単位まで卒業単位に算入することができる。		
			キリスト教学B (キリスト教と宗教)	半期						○	○	2						
			キリスト教学C (キリスト教と文化)	半期						○	○	2						
			キリスト教学D (キリスト教と現代社会)	半期						○	○	2						
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
		キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2												
		知的基礎教育	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2					
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2											
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2											
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2								
			情報化社会の基礎	半期	○	○	2											
			メディア・リテラシー	半期				○	○	2								
			読解・作文の技法	半期	●		2											
			研究・発表の技法	半期		●	2											
	第 2 類		人文系	哲学	半期	○	○	2										
		芸術論		半期	○	○	2											
		歴史学		半期	○	○	2											
		倫理学		半期							○	○	2					
		文学		半期	○	○	2											
		文化人類学		半期	○	○	2											
		地理学		半期	○	○	2											
		社会系	心理学	半期	○	○	2											
			社会学	半期	○	○	2											
			法学入門	半期	○	○	2											
			日本国憲法	半期				○	○	2								
			現代政治入門	半期	○	○	2											
			社会福祉論	半期				○	○	2								
			東北地域論	半期				○	○	2								
			震災と復興	半期	○	○	2											
		自然系	環境の科学	半期	○	○	2											
			自然の科学	半期	○	○	2											
			健康の科学	半期				○	○	2								
			先端の科学と技術	半期				○	○	2								
		生命の科学	半期	○	○	2												
外 国 語 科 目	第 1 類	英語 I A	半期	●		2									◎			
		英語 I B	半期		●	2									◎			
	第 2 類	ドイツ語 I A	半期	●		2												
		フランス語 I A	半期	●		2												
		中国語 I A	半期	●		2												
		ドイツ語 I B	半期		●	2												
		フランス語 I B	半期		●	2												
		中国語 I B	半期		●	2												
		英語 II	半期				●		2									
		ドイツ語 II	半期				●		2									
		フランス語 II	半期				●		2									
		中国語 II	半期				●		2									
		韓国・朝鮮語	半期							●		2						
		外国語コミュニケーション	半期							●		2						
保健体育科目	体育講義	半期				○	○	2										
	スポーツ実技	通年				●	●	2										
外国人留学生科目	第 1 類	日本事情A	半期			2												
		日本事情B	半期			2												
		日本事情C	半期			2												
	第 2 類	日本語 I	通年			2												
		日本語 II	通年					2										

経済学部経済学科課程表

2013(平成25)～2016(平成28)年度入学生適用(その2)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 1 類	基 礎	ミクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2								4つのⅠより2科目以上、 ◎ 4つのⅡより2科目以上 選択必修			
			ミクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2											
			マクロ経済学入門Ⅰ	半期	●		2											
			マクロ経済学入門Ⅱ	半期		●	2											
			資本主義経済入門Ⅰ	半期	●		2											
			資本主義経済入門Ⅱ	半期		●	2											
			資本主義経済理論Ⅰ	半期				●		2								
			資本主義経済理論Ⅱ	半期					●	2								
			経済政策論Ⅰ	半期				●		2								
			経済政策論Ⅱ	半期					●	2								
			財政学Ⅰ	半期				●		2								
			財政学Ⅱ	半期					●	2								
			金融論Ⅰ	半期				●		2								
			金融論Ⅱ	半期					●	2								
			国際経済学Ⅰ	半期				●		2								
			国際経済学Ⅱ	半期					●	2								
			西洋経済史Ⅰ	半期						●		2						
			西洋経済史Ⅱ	半期							●	2						
			経済統計学Ⅰ	半期	●		2											
			経済統計学Ⅱ	半期		●	2											
	第 2 類	1 系	理 論	ミクロ経済学Ⅰ	半期						●		2					
				ミクロ経済学Ⅱ	半期							●	2					
				マクロ経済学Ⅰ	半期							●		2				
				マクロ経済学Ⅱ	半期								●	2				
				政治経済学Ⅰ	半期							●		2				
				政治経済学Ⅱ	半期								●	2				
				計量経済学Ⅰ	半期							●		2				
				計量経済学Ⅱ	半期								●	2				
				都市経済学Ⅰ	半期							●		2				
				都市経済学Ⅱ	半期								●	2				
				経済学史Ⅰ	半期							●		2				
				経済学史Ⅱ	半期								●	2				
				経済思想史Ⅰ	半期							●		2				
				経済思想史Ⅱ	半期								●	2				
				経済倫理学Ⅰ	半期							●		2				
				経済倫理学Ⅱ	半期								●	2				
				国際金融論Ⅰ	半期							●		2				
				国際金融論Ⅱ	半期								●	2				
				経済数学	半期				●	2								
				2 系	政 策	財政政策論Ⅰ	半期						●		2			
財政政策論Ⅱ	半期									●	2							
金融政策論Ⅰ	半期								●		2							
金融政策論Ⅱ	半期									●	2							
産業組織論Ⅰ	半期								●		2							
産業組織論Ⅱ	半期									●	2							
公共経済論Ⅰ	半期								●		2							
公共経済論Ⅱ	半期									●	2							
環境経済論Ⅰ	半期								●		2							
環境経済論Ⅱ	半期									●	2							
農業経済論Ⅰ	半期								●		2							
農業経済論Ⅱ	半期									●	2							
ベンチャービジネス論Ⅰ	半期								●		2							
ベンチャービジネス論Ⅱ	半期									●	2							
ゲーム理論	半期								●		2							
地方の財政	半期									●	2							

経済学部経済学科課程表

2013(平成25)～2016(平成28)年度入学生適用(その3)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分				科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
						1 年			2 年			3 年			4 年				
						前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 ○印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 2 類	3 系	応 用	日本経済入門	半期				●		2								
				日本経済論Ⅰ	半期						●		2						
				日本経済論Ⅱ	半期							●		2					
		東北経済論Ⅰ		半期						●		2							
		東北経済論Ⅱ		半期							●		2						
		地域経済論Ⅰ		半期						●		2							
		地域経済論Ⅱ		半期							●		2						
		日本経済史Ⅰ		半期						●		2							
		日本経済史Ⅱ		半期							●		2						
		資本主義発達史Ⅰ		半期						●		2							
		資本主義発達史Ⅱ		半期							●		2						
		情報経済論Ⅰ		半期						●		2							
		情報経済論Ⅱ		半期							●		2						
		経済モデル・シミュレーションⅠ		半期						●		2							
		経済モデル・シミュレーションⅡ		半期							●		2						
		情報リテラシーⅠ		半期	●		2												
		情報リテラシーⅡ		半期		●	2												
	第 3 類	総合研究	総合演習	通年	●	●	4											◎	
			演習Ⅰ	通年				●	●	4									
			演習Ⅱ	通年							●	●	4						
			演習Ⅲ	通年										●	●	4			
			外国書講読Ⅰ	半期				●		2									
			外国書講読Ⅱ	半期					●	2									
			外国書講読Ⅲ	半期							●		2						
			外国書講読Ⅳ	半期								●		2					
			経済学特殊講義Ⅰ	半期							●		2						
			経済学特殊講義Ⅱ	半期								●		2					
			経済学特殊講義Ⅲ	半期							●		2						
			経済学特殊講義Ⅳ	半期								●		2					
	第 4 類	1系 2系 の 探 求	キャリア形成論	半期				●		2									
			公務員試験経済学講座Ⅰ	半期					●	2									
			公務員試験経済学講座Ⅱ	半期							●		2						
			ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ	半期					●	2									
ファイナンシャル・プランナー講座Ⅱ			半期							●		2							
Business and Financial EnglishⅠ			半期					●	2										
Business and Financial EnglishⅡ			半期							●		2							
第 5 類	海外研究Ⅰ	半期				●		2											
	海外研究Ⅱ	半期					●	2											
	簿記学Ⅰ	半期				●		2											
	簿記学Ⅱ	半期					●	2											
	民法Ⅰ	半期							●		2								
	民法Ⅱ	半期								●		2							
	会社法Ⅰ	半期							●		2								
	会社法Ⅱ	半期								●		2							
	経営学総論Ⅰ	半期							●		2								
経営学総論Ⅱ	半期								●		2								

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
教科に関する科目 教育職員免許状の科目	日本史要論	半期				●		2								
	外国史要論	半期				●		2								
	地理学概説	半期				●		2								
	地誌学概説	半期					●	2								
	職業指導Ⅰ	半期									●		2			
	職業指導Ⅱ	半期										●	2			
教職等に関する科目	現代教職論	半期	●		2										○	○印は、教育職員免許状取得に必修 ☆印は、中学校教諭免許状取得に必修 教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと。
	教育原理	通年	●	●	4										○	
	教育心理学	半期					●	2							○	
	教育課程論	半期				●		2							○	
	教科教育研究Ⅰ（社会・地理歴史）	半期					●	2							○	
	道德教育研究	半期					●	2							☆	
	教育方法	半期				●		2							○	
	教育の相談と指導Ⅰ	半期				●		2							○	
	教育の相談と指導Ⅱ	半期					●	2							○	
	教科教育研究Ⅰ（社会・公民）	半期							●		2				○	
	教科教育研究Ⅱ（社会・地理歴史）	半期								●	2				○	
	教科教育研究Ⅱ（社会・公民）	半期								●	2				○	
	教科教育研究Ⅲ（社会・公民）	半期								●	2				○	
	教科教育研究Ⅳ（社会）	半期									2					
	教科教育研究Ⅰ（商業）	半期							●		2				○	
	教科教育研究Ⅲ（商業）	半期								●	2				○	
	特別活動研究	半期								●	2				○	
	介護体験実習	通年							●	●	2				☆	
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3	○	
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2	☆	
教職実践演習（中・高）	半期											●	2	○		

経済学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	第1類	人間的基礎	必修科目 6単位を含む	10単位
		知的基礎		10単位
	第2類			20単位
		小 計		40単位
外国語科目	第1類	必修		4単位
専門教育科目	第1類	選択必修科目8単位を含む		24単位
	第2類	各系12単位必修		36単位
	第3類	総合演習		4単位
	小 計			64単位
外国語科目第2類 保健体育科目 専門教育科目第1類～第5類 *1			☆1 他学部・他学科開講科目 ☆2 単位互換の協定を締結している他大学開講科目	16単位以上
合 計				124単位以上

経済学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

合 計	48単位以上	教養教育科目	第1類	16単位 (必修科目4単位を含む)
		外国語科目	第1類	4単位
		専門教育科目	第3類	総合演習4単位
			第1類	選択必修8単位
		その他(教養教育科目第2類、専門教育科目第1類～第5類)		16単位以上

*1 専門教育科目第4類2系から卒業要件単位として算入できる
単位数は2単位までを限度とする。

☆1、☆2については履修科目登録要項を参照のこと。

44